

2026年度 関西大学の教育に関する三つの方針（学部）

理念・目的	<p>関西大学は、「学の実化（がくのじつげ）」を学是（理念）として掲げ、教育研究活動を展開しています。これは、大学が研学の府として学問における真理追究だけに終わるのではなく、社会のあるべき姿を提案し、その必要とするものを提供することによって「学理と実際との調和」を求める考え方です。</p> <p>この「学の実化」を実現するために、不確実性の高まる社会の中で困難を克服し未来を切り拓こうとする強い意志と、多様性を尊重し新たな価値を創造することができる力とを有する人材を育成します。</p>
--------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）	教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）	入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー）
関 西 大 学	<p>関西大学は、各学位プログラムにおける所定の教育課程を修めたいと、次の知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を身につけた者に対して学士の学位を授与します。</p> <p>1（知識・技能） 幅広い教養に裏打ちされた専門的知識・技能を修得し、それらを総合的に活用することができる。</p> <p>2（思考力・判断力・表現力等の能力） グローバルな視野に立って自ら考え、周囲の人と円滑なコミュニケーションをとりつつ、「考動力」を発揮して社会に貢献することができる。</p> <p>3（主体的な態度） 自らの学びに責任を持ち、直面する課題に主体的に取り組むことができる。</p>	<p>関西大学は、学位授与の方針に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を修得できるように、以下の点を踏まえて、共通教養科目、専門教育科目及びその他必要な科目を体系的に教育課程として編成します。</p> <p>1 教育内容</p> <p>（1）教養教育</p> <p>ア 社会で活躍するために必要な幅広い教養と柔軟な思考を培うことを目指す。</p> <p>イ 身近な事柄に学問知を発見し、大学の学問知への興味を醸成するとともに、学問の進め方を体得できることに重点を置いたプログラムを配置する。</p> <p>ウ 異文化を理解し、異なる意見を持つ人々の立場に立って考えることができる能力、及び外国語によるコミュニケーション力を育成する。</p> <p>（2）専門教育</p> <p>ア 講義、演習、実習等を体系的に組み合わせて、専門的知識・技能を効率的に修得させることを目指す。</p> <p>イ 初年次においては、様々な学習履歴を持った学生に学びの転換を促す導入・入門科目を準備し、学問分野に応じた「考動力」の基礎を育成する。</p> <p>ウ 上位年次においては、学生一人ひとりの学問研究を促進するために演習科目等の少人数教育を中心とした学問の本質に接する場を提供し、「考動力」の獲得に重点を置いた教育を実践する。</p> <p>2 学習成果の評価</p> <p>（1）知識・技能の修得に関しては、総合GPAの分析、及び各種の学修行動調査と到達度調査の結果を組み合わせる。</p> <p>（2）「考動力」に集約される思考力・判断力・表現力等の能力の評価に関しては、関西大学コンピテンシー調査の集計等によって行う。</p> <p>（3）主体的に学びに取り組む態度に関しては、各種学生調査の集計によって把握する。</p>	<p>関西大学は、学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針に基づく教育を受けることのできる者として、様々な入試制度を通じて、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた入学者を広く受け入れます。</p> <p>1 高等学校の教育課程を通じて、基礎的な知識・技能を幅広く習得している。</p> <p>2 高等学校の正課及び正課外での学習を通じて、柔軟な思考力、旺盛な知的好奇心、社会に貢献しようとする高い目的意識など、「考動力」の基盤を培っている。</p> <p>3 特定の学問領域を主体的に学んでいく強い意欲を持っている。</p>

	卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）	教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）
共通教養科目	<p>教育目標（プログラムポリシー）</p> <p>共通教養科目は、学士課程教育の一翼を担う教育プログラムとして大学での学びの基盤となる知識・技能と資質・能力を身に付け、深い教養を涵養することを目的としています。</p> <p>1（知識・技能）</p> <p>学士課程教育の基盤となる幅広い学問的および社会的知識と技能を身に付けることができる。</p> <p>2（思考力・判断力・表現力等の能力）</p> <p>学部横断型教育プログラムの特徴を活かし、違う視点を持った学生同士が協働的に学ぶことで、「考動力（自律力、人間力、社会力、国際力、革新力）」を身に付けることができる。</p> <p>3（主体的な態度）</p> <p>自らの学びに責任を持ち、直面する課題に主体的に取り組むことができる。</p>	<p>専門教育と対を成す共通教養科目は、初年次の基盤レベルから高年次における学部の枠を超えた深い教養レベルまで幅広い学びを提供することを目的に、くさび型で教育課程を編成します。</p> <p>1 「関西大学科目群」では、関西大学という一つのコミュニティに属する学生としてのアイデンティティを形成するため、地域や歴史、地域との関わりの中から大学で学ぶ意義を再確認し、また学生を取り巻く社会環境の変化に対応するトピックスに取り組むことで、現代を生き抜き未来を創る力を養う。</p> <p>2 「基盤科目群」では、大学の学びの基盤となるリテラシーおよびスキルを獲得する。</p> <p>3 「自己形成科目群」では、「人間を知る」「社会を知る」「自然と向き合う」という3つの教育領域に区分し、かつ「日常への洞察」「教養を深める（知の見取り図）」「教養を深める（知の探求）」「チャレンジ科目」の4つのレベルに分けて科目を配置、学問知や社会的知識を幅広く習得し、活用、探求を行う。</p> <p>4 「健康・スポーツ科目群」では、集団活動におけるリーダーシップ養成、市民としての救急医療技法の体得、高齢者・障害者介護の基本的な知識を習得する。</p> <p>5 「キャリア形成科目群」では、社会を知り、自己理解を深め、自立した大人になるために必要な知識やスキルを理論的・実践的・体系的に身につけられるよう、講義や演習を通して理論と実践を循環させながら学んでいく。</p> <p>6 「グローバル科目群」では、初年次に異文化理解、海外留学準備を行い、在学中に海外留学、帰国後もイマージョン教育によりさらに能力を伸長するといった履修モデルを想定して科目を配置し、グローバルな視野と経験を養う。</p> <p>7 「大学・学部・社会連携科目群」では、異なった専門教育を学ぶ学生が横断的に集い、企業や自治体と連携して実際に社会が抱える課題に取り組む高年次向け課題解決型学習に取り組むほか、他学部の専門科目、他大学の科目を学ぶことにより、深い教養を身に付ける。</p>	
外国語科目	<p>教育目標（プログラムポリシー）</p> <p>学士課程教育の一翼を担う教育プログラムとして外国語を生涯にわたり学習・活用し、多文化社会の中で共生・協働するための基盤となる資質・能力を育成することを目的としています。</p> <p>1（知識・技能）</p> <p>外国語の音声、語彙、表現、文法に加えて、言語の働き（機能）にも理解を深め、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身につけることができる。</p> <p>2（思考力・判断力・表現力等の能力）</p> <p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、外国語で聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、批判的思考力、異文化理解能力、アカデミック・スキルズ等の「考動力」を身につけることができる。</p> <p>3（主体的な態度）</p> <p>自らの学習を省察、調整、改善することで、生涯にわたり複数の外国語を学び活用しつづけようとする主体性・自律性を身につけることができる。</p>	<p>外国語科目は、4年間一貫性を持ったカリキュラムを多言語にわたって提供することを目的に以下のような方針に基づいて編成します。</p> <p>1 7言語（英語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、スペイン語、中国語、朝鮮語）を選択肢として用意する。</p> <p>2 学部に応じて、英語を必修としながら1～3言語の学習を可能とする。</p> <p>3 必修科目で4技能をバランスよく学習し、上位年次には選択科目として高度な外国語運用能力の伸長を促すための専門的な科目を配置する。</p> <p>4 授業は少人数クラス編成で実施する。</p> <p>5 学生の多様性に応じた学習環境および指導・学習方法を提供する。</p> <p>6 英語に関しては、習熟度別クラス編成と到達度確認のため資格試験を活用する。</p>	

	卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）	教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）
法学部	<p>法学部では、法学・政治学の知識と能力を修得し、それを通じて社会に十分な貢献をなし得ると判断される学生に対して学士の学位（法学）を授与します。学位授与の適否は、具体的には次に掲げる知識および能力を修得したかどうかによって判断します。</p> <p>1 （知識・技能） 次の知識・技能を修得し、それを活用することができる。 ①制度に関する体系的知識 ②概念や理論に関する知識 ③歴史や思想に関する知識 ④必要な情報を探索する技能</p> <p>2 （思考力・判断力・表現力等の能力） 制度の正確な理解に基づいて問題状況を客観的に説明し、規範や歴史的経験によって根拠づけられた説得的な議論を踏まえて「考動」ができる。</p> <p>3 （主体的な態度） 具体的な法的紛争や政治的状況について、既存のルールを用いて、または、新しいルールを提案することを通じて、その解決に向けて、公正かつ柔軟に取り組むことができる。</p>	<p>法学部では、法学・政治学に関する素養を十分に備え、社会のさまざまな分野において、それを能動的かつ有効に活用できる市民の育成を目指しています。そのため、次に掲げる能力の養成に重点を置いて、共通教養科目、専門教育科目およびその他必要な科目を編成します。</p> <p>1 教育内容</p> <p>(1) 教養教育 ア 世界に対する広い視野と人間に対する深い洞察力を得られるよう、人間・社会・自然に関する多様な学問知を養う。 イ 論理的な思考能力と説得的な弁論能力を養う。 ウ 現実に生じている社会的・政治的諸問題について関心を持ち、その解決について主体的に考察する能力を養う。</p> <p>(2) 専門教育 ア 基礎的・体系的な知識や、専門的な知識、実践的な技能をバランスよく養う。そのため、「基幹講義科目」・「専門科目」・「演習科目」を組み合わせたカリキュラムを設定している。 ①「基幹講義科目」では、基礎的な知識を修得する。 ②「専門科目」では、多岐にわたる専門領域に関する知識を修得する。 ③「演習科目」では、個別的問題を具体的に調査・検討する能力を養う。 イ 論理的な思考能力や説得的な弁論能力、民主的な合意の形成能力を養う。そのため、入学から卒業までの間に、次の少人数演習科目を配置している。 ①学問的に議論を構築することの必要性を理解するための「導入演習」(1年次春学期) ②基礎的な知識を用いて学問的な議論を展開することを目指す「基礎演習」(1年次秋学期) ③個別的重要テーマについて深く考察する「トピック演習」(2年次) ④専門的知識を実践的問題と結びつけることを目指す「発展演習」(2年次) ⑤各人の関心に合わせて専門的・理論的な問題に関する検討を行う「専門演習」(3-4年次) ウ 主体的に問題を解決する姿勢と能力を養う。そのため、「演習科目」と「展開講義」を充実させている。 ①「演習科目」では、具体的な法律紛争や政治的状況に関する自らの分析と検討を参加者に求める。 ②「展開講義」では、具体的・実践的な問題を深く検討する。 エ 体系的な知識の習得を促すために「科目群」をおく。科目群は「キー科目」と「関連科目」から構成される。 オ 共通の目標や問題関心を持つ学生がお互いに刺激しあい、切磋琢磨して、それぞれの勉学意欲と能力を高める。そのため、1年次生・2年次生を対象に、</p>	<p>法学部では、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に基づく教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた人を求めます。</p> <p>1 次の知識・技能を有している。 ①今日の社会制度の歴史的形成過程に関する知識 ②外国で行われている議論を理解するための外国語能力 ③他者の見解を十分に理解し、かつ、自己の見解を表明し得る日本語能力</p> <p>2 さまざまな文化的背景や価値観を持つ他者の見解の意義を認めつつ、十分に根拠づけられた議論を通じて他者を説得し、合意を形成する能力を有している。</p> <p>3 広く社会の出来事に関心を持ち、法と政治を学ぶことで自らの考えを形づくり、さまざまな利益や価値を民主的に調整しながら問題解決に向けて行動しようとする意欲を有している。</p>

		<p>共通の志望や関心という観点から講義と演習を組み合わせた「特修プログラム」を設置している。現在、「法曹プログラム」「公務員プログラム」「英語で発信する政治学プログラム」「ビジネス法プログラム」という四つの特修プログラムがある。</p> <p>カ 学生自身が、学問的な興味関心やキャリア形成に応じて主体的に学生生活をデザインするように、履修指導や支援体制を充実させている。</p> <p>2 教育評価</p> <p>(1) 知識・技能の修得や論理的思考力に関しては、主に、各学期末に行われる学期末試験または到達度確認を通じて評価する。</p> <p>(2) 弁論能力や合意形成能力、主体的問題解決能力に関しては、1年次から4年次まで配置された演習科目において、教員との密なコミュニケーションのもと、報告やレポート・論文執筆の指導を通じて、個々の能力をきめ細かく評価する。</p>	
--	--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

	卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）	教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）	入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー）
文学部	<p>文学部では、人文学各分野の専門性とそれを俯瞰する総合性を兼ね備えた21世紀型市民の育成をめざします。この目的を具現化した人材として、以下の能力を身につけた者に対して学士（文学）の学位を授与します。</p> <p>1（知識・技能） 現代の知的営みの一環である人文学に対する幅広い理解に基づき、専門分野の知識を体系的に述べることができる。</p> <p>2（思考力・判断力・表現力等の能力） 「考動力」を発揮して、自ら課題を発見し、人文学の知見と方法に照らして多角的に探求し、思考の過程を的確に表現することができる。</p> <p>3（主体的な態度） 社会や文化の多様性を把握し、他者とのコミュニケーションのなかで自己を自律的に確立していくことができる。</p>	<p>文学部では、学位授与の方針に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力、主体的な態度の修得を実現するために、以下の方針にしたがって、教養教育、専門教育の科目を体系的に編成します。</p> <p>1 教育内容</p> <p>(1) 教養教育</p> <p>ア 人間・社会・自然・国際等の各領域にまたがる幅広い教養を身につけ、人文学の知的営みのなかで自らの学びを位置づけられるように、多様な共通教養科目を配置する。</p> <p>イ 異文化を理解し、異なる文化的背景を持つ人々とのコミュニケーション手段としての外国語運用能力の修得をはかるために、複数の外国語科目を配置する。</p> <p>ウ 自らを取り巻く日常を客観的に捉え、生涯を通じて学び続ける姿勢を養うために、特色ある教養教育科目群を配置する。</p> <p>(2) 専門教育</p> <p>ア 人文学各分野の多様性と特性を理解し、大学での学びの技法を身につけるために初年次導入科目を設置する。</p> <p>イ 選択した専門分野の知識を体系的に身につけ、自ら課題を発見し解決する力を養成するために、講義・演習・実習等の必修科目を適切に組み合わせて設置する。</p> <p>ウ 人文学の総合性を俯瞰するとともに、専門性と学際性を深めるための多様な選択科目を設置する。</p> <p>エ 他者とのコミュニケーション能力の伸張を目指して独自の外国語科目を設置する。</p> <p>オ 上記科目には、少人数教育の環境を活かした体験学習的要素を適切に取り入れる。</p> <p>2 学習成果の評価</p> <p>(1) 1年次秋学期開始時及び2・3・4年次春学期開始時に前学期までの学修状況を確認し、修得単位数・GPA等の基準に照らして適切な個別指導を行う。</p> <p>(2) 4年間の学修成果の集大成として卒業論文の作成を必修とし、口頭試問を含めて合否を決定する。</p>	<p>文学部では、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に基づく教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた人を求めます。</p> <p>1 高等学校等での教育課程で求められる基礎的な学力を有している。具体的には、次のような学力を身につけていることを推奨する。</p> <p>(1) 文章を的確に理解する読解力と、自己の考えを明確に述べるのに十分な語彙力・表現力（国語・外国語）、</p> <p>(2) 日本を含めた現代世界の情勢とその歴史的・地理的背景に関する基礎的事項（地歴・公民）知識、</p> <p>(3) 基礎的な数学的思考や自然科学的説明様式への理解力（数学・理科）</p> <p>2 自己を表現し他者を理解するために必要な基本的言語運用能力を備えている。</p> <p>3 人間の文化的営みに対する関心と感性を持ち、主体的に探求する姿勢を有している。</p>

	卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）	教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）
経済学部	<p>経済学部（以下、「本学部」という）では、4つのコースごとの必修等の条件を充たしたうえで、次の知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を身につけた者に対して学士（経済学）の学位を授与します。</p> <p>1（知識・技能）</p> <p>国際化と情報化の進展する現代にあって、社会に生じる多様な問題を総合的に理解できる幅広い教養を有し、それらの問題の解決策を経済学の立場から提示できる、あるいはその内容について経済学の基本原理および専門知識を活用し理解できる。</p> <p>2（思考力・判断力・表現力等の能力）</p> <p>経済学に関する幅広い知識を活かして溢れる情報の中から真に必要な情報を取得する能力、グローバルな視野を持って時代を切り拓くための国際性を身に付けている。さらに、いかなる状況の変化に対しても深い洞察力を持って問題解決に向け「考動」できる。</p> <p>3（主体的な態度）</p> <p>自身の役割に責任を持ち、他者と協働しながら経済学を体系的に修得している。そして、経済が直面する課題を自ら発見し、その解決に向けて主体的に取り組み、社会に積極的に貢献しようと努力できる。</p>	<p>経済学部（以下、「本学部」という）では、学位授与の方針に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力、主体的な態度を修得できるように、以下の点を踏まえて、共通教養科目、専門教育科目及びその他必要な科目を体系的に教育課程として編成します。</p> <p>1 教育内容</p> <p>(1) 教養教育</p> <p>ア 共通教養科目では、専門学習に不可欠な素養と柔軟な思考方法を身につけられるよう、人文・社会・自然科学に関する幅広い教養を与える。</p> <p>イ 外国語科目では、外国語による読解力およびコミュニケーション能力を養成し、上位年次の外国語講読や短期留学プログラムなどへの橋渡しをする。</p> <p>(2) 専門教育</p> <p>各学生は1、2年次に幅広い教養と経済学の基礎知識を身につけたうえで、3年次春学期より経済学演習を開始し、4つのコースに分属する。このような流れの中で、学生が経済学の基礎から応用までを体系的に学べるよう、以下のように専門科目が配置される。</p> <p>ア 導入科目は、大学の学習で必要とされるアカデミック・スキル、情報処理スキル、および数的処理能力を補強するものである。また、学生が他者と綿密に意思疎通をとりながら学習するよう、少人数クラスが用意される。</p> <p>イ 主に2年次からの科目として、基本科目が配置される。基本科目は、経済学の基礎をなす科目であり、学生のコース選択に際して参考情報となるような各コースにおいて代表的な分野の科目である。</p> <p>ウ 2年次からは、基本科目と並行して、展開科目も配置される。展開科目は、基礎科目の応用や発展にあたるものであり、学生が各コースの研究を進めるにあたって必要な科目である。</p> <p>エ 3年次からは、演習形式の授業を希望する学生に可能な限り対応するよう、実践科目が配置される。実践科目では、学生はフィールドワークやプレゼンテーションやディベートなどを主体的に行う。</p> <p>オ 学生が経済学の研究を進めるにあたって隣接分野の知識も学べるよう、関連科目として、経営・会計関連科目と法律・政治関連科目が2年次から配置される。</p> <p>2 学習成果の評価</p> <p>(1) 卒業に際して、幅広い教養の定着は共通教養科目と外国語科目の単位修得状況によって、経済学の基本知識の定着は導入科目と基本科目の単位修得状況によって確認する。</p> <p>(2) 最終的な学修成果は、情報収集能力・洞察力・問題解決力・主体的な態度を育成する展開科目と実践科目の単位修得状況を確認し、本学部の評価基準を満たしたものを合格とする。</p>	<p>経済学部（以下、「本学部」という）は、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた人を求めます。</p> <p>1（知識・技能）</p> <p>①日本史、世界史、政治・経済、地理の基本的な知識に通じていること、②論理的な思考を根底から支える基本的な日本語・英語の読解力及び数的処理能力を備えていること、③自分の興味関心を他者に説得的に伝えることができる文章表現力及び口頭発表能力を涵養していること。</p> <p>2（思考力・判断力・表現力等の能力）</p> <p>国内外の経済活動への幅広い興味関心を持っていることはもちろん、その興味関心を自分自身の問題として捉えなおす問題発見力と、論理的な思考にもとづいて自分なりの解答を導出できる問題解決力を有していること。</p> <p>3（主体的な態度）</p> <p>国内外の経済問題に常に関心を持ち、それらの解決に向けて社会へ積極的に貢献しようという意欲を有していること。</p>

	卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）	教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）
商学部	<p>商学部（以下、「本学部」という）では、複雑・多様化するビジネス・経済・社会の諸問題を専門知識と実務能力をもって解決することができる「品格ある柔軟なビジネスリーダー」を育成することをめざします。本学部は、次の知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力および主体的な態度を身につけた者に対して学士（商学）の学位を授与します。</p> <p>1（知識・技能）</p> <p>教養科目、ビジネス英語や会計の基礎の他、経営学・商学のあらゆる分野の基礎知識を学ぶ必修科目をすべて修得するとともに、それぞれの興味・関心に応じて「流通」「ファイナンス」「国際ビジネス」「マネジメント」「会計」の5つのなかから選択したひとつの専修について、関連する専門科目を学ぶことによって専門知識を深め、問題を解決することができる。</p> <p>2（思考力・判断力・表現力等の能力）</p> <p>ビジネス・経済・社会に対する広い視野と鋭い洞察力をもち、単なる利益の追求にとどまらず、企業倫理と社会的責任を深く認識し、品格をそなえたリーダーシップと「考動力」を発揮して社会に貢献することができる。</p> <p>3（主体的な態度）</p> <p>自らの学びに責任を持ち、ビジネス・経済・社会の諸問題を自ら発見し、主体的かつ柔軟に取り組むことができる。</p>	<p>商学部（以下、「本学部」という）では、学位授与の方針に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力、主体的な態度を習得できるように、下記の点を踏まえて、教養科目、専門教育科目及びその他の必要な科目を系統立てて学べるカリキュラムを整備します。</p> <p>1 教育内容</p> <p>(1) 教養教育</p> <p>ア ビジネス・経済・社会の知識と問題解決能力の涵養に不可欠な幅広い教養を身につけるため、基盤科目群、自己形成科目群、グローバル科目群等の科目を配置する。</p> <p>イ 外国語にもとづくコミュニケーション・スキルを身につけるため、外国語科目（英語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、スペイン語、中国語、朝鮮語）を配置する。</p> <p>(2) 専門教育</p> <p>ア 1・2年次では、国際社会の共通言語である「ビジネス英語」と、ビジネスの世界の共通言語といえる「会計」を自在に使える能力を身につけることを重視し、さらに5つの専門分野を横断した商学の基礎を満遍なく学ぶことができる科目編成を行う。そのために低年次のカリキュラムでは、必修科目を含む入門・基礎科目を多数配置する。</p> <p>イ 3・4年次では、「流通」「ファイナンス」「国際ビジネス」「マネジメント」「会計」の5つの専修のいずれかを選択し専門的な学習が行えるよう、専門教育科目を配置する。その中心には、教員1名あたり定員15名で実施される少人数教育の専門演習、卒業研究、プロジェクト研究、ワークショップを配置する。</p> <p>ウ ビジネス英語、アントレプレナーシップとリーダーシップ、会計、データ・サイエンスとマーケティング、ファイナンスに関連する特別プログラムを設置し、ビジネスのあらゆる領域で活躍しようという学生の期待に応える。</p> <p>2 学習成果の評価</p> <p>(1) 2年次終了時において、専門科目のうち必修科目、教養科目・外国語科目を含め一定単位を修得していることを確認し、専門演習を履修するに値する基礎を身につけているかを確認する。</p> <p>(2) 4年間の学修成果は、研究論文を含め、所定の単位を修得し、本学部の評価基準を満たした者を合格とする。</p>	<p>商学部（以下、「本学部」という）では、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた人を求めます。</p> <p>1 本学部でより充実した学びを実現するためには、国内外の歴史的及び現代的な政治経済・社会・地域事項について、基礎的な知識を備えていることが重要である。また、自己の主張を明確に伝える国語能力、英語によるコミュニケーション・スキルを習得していることは不可欠である。さらに、データに基づいて分析するために数学の基礎的能力を身につけておくことが望ましい。</p> <p>2 本学部が求めるのは、大学における学びによって、これらビジネスの諸領域における問題解決能力・リーダーシップ能力を大いに発展させることができる可能性を有している人材である。</p> <p>3 何よりも、本学部の教育方針をよく理解し、ビジネス・経済・社会を学ぶことに対して意欲を有している。</p>

	卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）	教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）
社会学部	<p>社会学部は、教育理念である「伝統と革新の調和」「専門性と学際性の調和」、そして教育目標である「理論研究と実証分析の調和」のもとに、以下の求められる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を身につけ、所定の課程を修了した者に学位（社会学）を授与します。</p> <p>1（知識・技能）</p> <p>（1） 教養教育を基礎に専門教育を修めることを通して、理論と実際を学び、専門性と総合力をバランスよく身につけ、その学びのなかで得た「考える力」と現実の社会のなかで「生きていく力」を発揮できる。</p> <p>（2） 各専攻の学問領域における概念や理論を用いて社会の課題を解決するために求められる知識や技能を活用できる。</p> <p>2（思考力・判断力・表現力等の能力）</p> <p>（1） グローバル社会における多様な価値観やものの見方に柔軟に対応する中で、他者の意見を傾聴し、自らの考えを発信することができる。</p> <p>（2） 社会的現実への的確な観察と専門的知識にもとづき、「考動力」を基盤として問題を解決し、新たな価値を創出することができる。</p> <p>3（主体的な態度）</p> <p>（1） 周囲の人間や社会情勢を理解および把握する意義を見だし、的確に評価することができる。</p> <p>（2） 社会的伝統の尊重から一歩先に進む創造力、伝統への深い理解と洞察にもとづきながら果敢に新しい社会領域に主体的に挑むことができる。</p> <p>（3） 個人をこえ、集団や、より大きな社会、世界を視野にふくめ、ものごとを考えることができる。</p>	<p>社会学部は、専攻制(社会学専攻、心理学専攻、メディア専攻、および社会システムデザイン専攻)を基盤に、1年次に「基礎研究」、2年次に「基礎演習」、3年次に「専門演習」、4年次に「卒業研究」という少人数クラスを配置します。これを各専攻の基本的研究主題の理解からはじまり、卒業研究の完成までの学問技法を習得するという学部教育の柱とします。この柱に対し、講義科目や実習科目を有機的に体系化して構成し、専門性にもとづく真の学際性の実現、ならびに理論と実証の調和を達成できるよう教育課程を編成します。</p> <p>1 教育内容</p> <p>（1） 教養教育</p> <p>ア 専門教育と有機的な結合をはかるために必要とされる基礎的知識を習得し、広範な視野と柔軟な思考力を獲得できるように、「基盤科目群」「自己形成科目群」等を配置し、学問的基礎を育成する。</p> <p>イ「外国語科目」を配置し、外国語の読解力向上にとどまらず、コミュニケーションや異文化理解に必要となる力を高める。</p> <p>（2） 専門教育</p> <p>ア すべての学年に少人数制の演習科目を必修科目として配置し、学問的な表現とコミュニケーションに必要となる能力を育成し、学生ひとりひとりの独創的かつ革新的な学問研究を促進する。</p> <p>イ 学生の幅広い興味に対応すべく、それぞれの専攻においてすべての学年を通じて学問的伝統と革新の調和を発展させた多彩な内容の科目を配置し、学生の専門的知識の向上を図る。</p> <p>ウ 学生の主体的な学習意欲に応じて他専攻の科目の履修も認め、学生の視野の広がりを促す。</p> <p>エ 実習科目では、調査、実験、およびフィールドワーク等の実践的な学習のために実習科目を配置し、学生の社会的現実の分析能力の育成と専門的知識との有機的な統合を図る。</p> <p>2 学習成果の評価</p> <p>（1） 学期末試験またはそれに準ずる方法を通じて、学位取得に必要な知識・技能等の習得状況を評価する。GPAなどの指標をもとにして、単位の修得状況が不十分な学生に対しては個別面談を行い、学習指導を行う。</p> <p>（2） 3年次での「専門演習」履修に際して、履修に値する基礎が習得できているかをみるために、単位修得状況を確認する。</p> <p>（3） 卒業レポートを課した「卒業研究」を必修とすることで、4年間の学習成果を確認する。</p>	<p>社会学部は、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた人を求めます。</p> <p>1 人間と社会に関する現象を科学的に分析し、理論的・実践的に学んでいくために、高等学校の課程での学習等を通じて以下の能力を有している。</p> <p>（1） 国語や外国語の学習により、的確な読解力と自らの考えを表現する能力を有している。</p> <p>（2） 地理歴史および公民の学習を通じて、わが国を含む世界各国・各地域の歴史的発展過程や生活・文化の地域的特色、並びに現代の社会における政治・経済の仕組みを理解している。</p> <p>（3） 数学や理科などの学習によって、論理的思考に十分親しむとともに、日進月歩する科学技術に関する基本的知識を身につけている。</p> <p>2 人間と社会に関する問題に目を向け、その解決に挑み、新たな価値を創出することで社会への貢献を志している。</p> <p>3 人間と社会に対する知的好奇心とともに、社会現象に対する多様な評価や視点を許容する柔軟性を持って主体的に学んでいく意欲を持っている。</p>

	卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）	教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）
政策創造学部	<p>政策創造学部は、豊かな地球市民社会の創造を重要な教育理念としています。地球市民社会とは、各人が国境を越えた地球規模の共同体に属するという感覚を有し、それに基づく社会的責任を意識した行動をとることで実現可能な社会を意味します。</p> <p>とりわけ政策学科では、新たな時代的变化を見据え、社会科学全域を総合する多様な視点から、現代の国内外の社会問題に挑む思考力、行動力、さらに既存のパラダイムを批判的に分析する能力を有し、本質的に持続可能な市民社会の創造に貢献できる人材の育成を推進しています。すなわち、現代社会における多様な問題を総合的、学術的に把握、考察し、課題と解決策を見いだす能力、それを実行・実現する力を有する人材として、下記の力を身につけた人物に対して学位（政策学）を授与します。</p> <p>1（知識・技能）</p> <p>幅広い豊かな人間性を基盤として、現代社会が抱える諸問題に挑む政策学に関する知識・技能を修得し、それを実践することができる。</p> <p>2（思考力・判断力・表現力等の能力）</p> <p>現代の地域社会等で活かせる実践的なコミュニケーション能力を持ち、「考動力」全般を身につけ、実際のフィールドワークなどを通じて、地域社会や諸組織の問題を考える高い思考力を育み、そこに留まらず、実際に立案、行動することができる。</p> <p>3（主体的な態度）</p> <p>密なコミュニケーションを基盤とする他者との協働の中で、解のない現代社会の諸問題に意欲的に取り組み、新しい価値を主体的に生み出すことができる。</p>	<p>政策創造学部（政策学科）では、学位授与の方針に掲げる目標を達成するために、以下の点を踏まえて、共通教養科目、専門教育科目及びその他必要な科目を体系的に教育課程として編成します。次の点を踏まえた教育課程を編成します。</p> <p>1 教育内容</p> <p>(1) 教養教育</p> <p>ア 社会における活躍に必要な広い知識・視野と柔軟な思考を育成するために、共通教養教育として自己形成科目群等を配置し、総合的な人間力を養う。</p> <p>イ 外国語文献の読解やコミュニケーションスキルを身につけるための「外国語科目」を配置し、4年間を通じた実践的な英語力育成を図る。</p> <p>(2) 専門教育</p> <p>国際関係論、政治学、経済学、経営学、法律学等の社会科学諸分野を基礎とし、それらを総合した実践的な問題解決の学問である政策学を学ぶことができるようカリキュラムを提供している。それによって、社会における公的な問題を発見し、地球的な視野からその解決策について考え、それを何らかの形で実行できるような能力を持った人材を育成することを目的とする。</p> <p>ア 初年次に、政治、経済、経営、法律、国際社会等の学生が身につけるべき専門の基礎として導入科目を配置し、導入ゼミⅠと導入ゼミⅡでは特に少人数によるゼミ形式にて専門的な学びへの転換を図る。</p> <p>イ データを通じて社会的な課題を読む解く力を育成するため、「データ分析科目」を設置している。</p> <p>ウ 政策立案に必要な国際関係論、政治学、経済学、経営学、法律学等と、それらの総合的かつ実践的学問である政策学の中級的内容に関わる基幹科目を配置し、さらに展開科目として、学生がこれから学んで行く研究分野や進路に深く関連した応用・実践科目を有している。</p> <p>エ 高次の英語教育として海外留学やビジネス等に関する英語能力を向上させるため、プロフェッショナル英語（各テーマ）を設けるとともに、多様な国・地域の政治、経済、社会に対する理解を促進することを目的として、当該国での通用する言語を通じて学ぶ、「グローバル・スタディーズ・セミナー」を配置している。</p> <p>オ 政治経済専修、地域経営専修の2つの専修内容に対応して、より専門的な視野を含めるための展開科目を設置する。</p> <p>2 学習成果の評価</p> <p>(1) 専門演習及び卒業演習への円滑な移行を図ることを目的とし、各 Semester 終了時には必修科目及び語学教育の科目を中心に単位修得状況を確認する。</p> <p>(2) 4年間の学修成果は、卒業研究や最終報告を含めて、本学の評価基準を満たしたものを合格とする。</p>	<p>政策創造学部（政策学科）では、学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針に基づく教育を受けることのできる者として、様々な入試制度を通じて、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた入学者を広く受け入れます。</p> <p>1 高等学校等における全般的な基礎学力を有している。具体的には次の能力を身につけておくことを推奨する。①国語：国語を適切に表現し、古典・近代以降の文章を的確に理解することができる、②地理歴史：我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色について理解できる、③公民：現代の社会について主体的に考察し、民主主義のもとでの政治・経済・国際関連事項を理解できる、④数学：方程式・関数・図形・微積分・集合・確率・数列・ベクトルなどの数学的見方及び考え方を認識し、事象を数学的に考察し処理することができる、⑤外国語：外国語を通じて言語・文化に対する理解を深め、読み書きはもとより積極的にコミュニケーションを図ることができる。</p> <p>2 自分の将来の課題を探し求め、その課題に対して幅広い視野から柔軟で総合的な判断を下す「真の実践的能力」を育む「考動力」の基盤を有している。</p> <p>3 地域社会の諸問題に対して取り組んだ経験を有している。</p>

<p>国際アジア学</p>	<p>政策創造学部は、豊かな地球市民社会の創造を重要な教育理念として掲げています。地球市民社会とは、各人が国境を越えた地球規模の共同体に属するという感覚を有し、それに基づく社会的責任を意識した行動をとることで実現可能な社会を意味します。</p> <p>とりわけ国際アジア学科では、新たな時代的变化を見据え、特に欧米とアジアの政治、経済、法律を学ぶことを通じて国際社会が直面する多様な課題を発見、考察し、政策的解決方法を見出す能力と行動力を有する人材の育成を推進しています。すなわち、現代における多様な問題を総合的、学術的に把握、考察し、課題と解決策を見いだす能力、それを実行・実現する力を有する人材として、下記の力を身につけた人物に対して学位（政策学）を授与します。</p> <p>1（知識・技能）</p> <p>幅広い豊かな人間性を基盤として、多様な国際社会を総体的に理解し、国際化時代に通用する政策立案力を養う政策学に関する知識・技能を修得し、それを実践することができる。</p> <p>2（思考力・判断力・表現力等の能力）</p> <p>国際社会で活かせる実践的なコミュニケーション能力を持ち、「考動力」全般を身につけ、実際のフィールドワークなどを通じて、実社会の問題を考える高い思考力を育み、そこに留まらず、実際に立案、行動することができる。</p> <p>3（主体的な態度）</p> <p>密なコミュニケーションを基盤とする他者との協働の中で、欧米とアジア等の国際的な課題に主体的に取り組み、新しい価値を主体的に生み出すことができる。</p>	<p>政策創造学部（国際アジア学科）では、学位授与の方針に掲げる目標を達成するために、以下の点を踏まえて、共通教養科目、専門教育科目及びその他必要な科目を体系的に教育課程として編成します。次の点を踏まえた教育課程を編成します。</p> <p>1 教育内容</p> <p>(1) 教養教育</p> <p>ア 社会における活躍に必要な広い知識・視野と柔軟な思考を育成するために、共通教養教育として自己形成科目群等を配置し、総合的な人間力を養う。</p> <p>イ 外国語文献の読解やコミュニケーションスキルを身につけるための「外国語科目」を配置し、4年間を通じた実践的な英語力育成を図る。</p> <p>(2) 専門教育</p> <p>国際関係論、政治学、経済学、経営学、法律学等の社会科学諸分野を基礎とし、それらを総合した実践的な問題解決の学問である政策学を学ぶことができるようカリキュラムを提供している。それによって、社会における公的な問題を発見し、地球的な視野からその解決策について考え、それを何らかの形で実行できるような能力を持った人材を育成することを目的とする。</p> <p>ア 初年次に、政治、経済、経営、法律、国際社会等の学生が身につけるべき専門の基礎として導入科目を配置し、導入ゼミⅠと導入ゼミⅡでは特に少人数によるゼミ形式にて専門的な学びへの転換を図る。</p> <p>イ データを通じて社会的な課題を読む解く力を育成するため、「データ分析科目」を設置している。</p> <p>ウ 政策立案に必要な国際関係論、政治学、経済学、経営学、法律学等と、それらの総合的かつ実践的学問である政策学の中級的内容に関わる基幹科目を配置し、さらに展開科目として、学生がこれから学んで行く研究分野や進路に深く関連した応用・実践科目を有している。</p> <p>エ 高次の英語教育として海外留学やビジネス等に関する英語能力を向上させるため、プロフェッショナル英語（各テーマ）を設けるとともに、多様な国・地域の法と社会に対する理解を促進することを目的として、当該国での通用する言語を通じて学ぶ、「グローバル・スタディーズ・セミナー」を配置している。</p> <p>オ 展開科目として、欧米のみならず、アジア各国・地域の政策と社会を学び、比較研究するための科目を中心に配置している。</p> <p>2 学習成果の評価</p> <p>(1) 専門演習及び卒業演習への円滑な移行を図ることを目的とし、各 Semester 一終了時には必修科目及び語学教育の科目を中心に単位修得状況を確認する。</p> <p>(2) 4年間の学修成果は、卒業研究や最終報告を含めて、本学の評価基準を満たしたものを合格とする。</p>	<p>政策創造学部（国際アジア学科）では、学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針に基づく教育を受けることのできる者として、様々な入試制度を通じて、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた入学者を広く受け入れます。</p> <p>1 高等学校等における全般的な基礎学力を有している。具体的には次の能力を身につけておくことを推奨する。①国語：国語を適切に表現し、古典・近代以降の文章を的確に理解することができる、②地理歴史：我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色について理解できる、③公民：現代の社会について主体的に考察し、民主主義のもとでの政治・経済・国際関連事項を理解できる、④数学：方程式・関数・図形・微積分・集合・確率・数列・ベクトルなどの数学的見方及び考え方を認識し、事象を数学的に考察し処理することができる、⑤外国語：外国語を通じて言語・文化に対する理解を深め、読み書きはもとより積極的にコミュニケーションを図ることができる。</p> <p>2 自分の将来の課題を探し求め、その課題に対して幅広い視野から柔軟で総合的な判断を下す「真の実践的能力」を育む「考動力」の基盤を有している。</p> <p>3 国際的視野に立って政策学を学ぶ事を目的としていることから、多様な形で国際的経験を有している。</p>
---------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）	教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）
外国語学部	<p>外国語学部では、各学位プログラムにおける所定の教育課程を修めたうえで、次の知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を身につけた者に対して学士（外国語学）の学位を授与します。</p> <p>1（知識・技能） 幅広い教養に裏打ちされた専門的知識・技能を修得するとともに、主専攻言語である英語・中国語および日本語（留学生対象）、さらにはプラスワン・副専攻言語の卓越した運用能力を身につけ、それらを総合的に活用することができる。</p> <p>2（思考力・判断力・表現力等の能力） 外国語教育、エリア・スタディーズ、異文化コミュニケーション、通訳翻訳、国際協力・地域協力の5つの専門領域についての知識と技能を活用し、グローバルな視野に立って自ら考え、周囲の人と円滑なコミュニケーションをとりつつ、「考動力」を発揮して社会に貢献することができる。</p> <p>3（主体的な態度） 自らの学びに責任を持ち、直面する課題に主体的に取り組み、「外国語のプロフェッショナル」として、世界の状況を適切に把握し、日本の立場を世界に向けて発信することができる。</p>	<p>外国語学部では、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に掲げる知識・技能・思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を修得できるように、以下の点を踏まえて、共通教養科目、専門教育科目及びその他必要な科目を教育課程として体系的に編成します。</p> <p>1 教育内容</p> <p>（1）教養教育</p> <p>ア 知への興味を醸成しながら、学問の進め方を体得することに重点を置いた導入科目を配置し、知の技法の修得とコミュニケーション及びメディアリテラシーの向上を目指す。</p> <p>イ 社会で活躍するために必要な知識・視野と柔軟な思考力を育成するために、共通教養教育として自己形成科目群や実践科目群を配置し、総合的な人間力の養成を図る。</p> <p>ウ 異文化を理解し、異なる意見を持つ人々の立場に立って考えることができる能力、及び異文化間のコミュニケーションを促進する能力を育成するため、グローバル科目群を配置し、国際的な視野を持った人材の育成に務める。</p> <p>（2）専門教育</p> <p>ア 講義、演習、実習等を体系的に組み合わせて、外国語の高度な運用能力、専門的知識・技能を効率的に修得させることを目指す。</p> <p>イ 初年次においては、様々な学習履歴を持った学生に学びの転換を促す導入科目を準備し、学問分野に応じた「考動力」の基礎を育成する。また、初年次から主専攻言語として英語及び中国語の科目を集中的に配置し、少人数クラス編成で外国語言語運用能力の徹底的な伸長を図るとともに、「プラスワン外国語」として、ドイツ語、フランス語、ロシア語、スペイン語、中国語、朝鮮語及び英語を開講し、主専攻言語＋1言語の習得を目指す。</p> <p>ウ 初年次に、スタディ・アブロード・プレパレーションを開講し事前準備を周到に行い、2年次には「スタディ・アブロード」を必修として設置して、一年間の海外留学を通して「生きる力」の涵養を目指す。外国語運用能力の飛躍的な習熟を目指すと同時に、3年次以降の履修プログラムにつながる専門科目を学習する。また、自文化と異文化理解を通した多面的思考力と問題解決能力の育成を図る。</p> <p>エ 3、4年次においては、履修プログラム ①外国語教育、②エリア・スタディーズ、③異文化コミュニケーション、④通訳翻訳、⑤国際協力・地域協力に関する科目を幅広く設置する。さらに、各領域の学問研究を促進するために専門演習、卒業演習によって少人数教育を中心とした学問の本質に接する場を提供し、「考動力」の獲得に重点を置いた教育を実践する。</p> <p>2 学習成果の評価</p> <p>（1） 知識・技能の修得に関しては、総合GPAの分析及び各種の学修行動調査と外</p>	<p>外国語学部（以下、「本学部」という）では、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に基づく教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた人を求めます。</p> <p>1 高等学校の教育課程を通じて学ぶ知識、技能を十分に習得している。特に外国語、国語、地理歴史、公民などの学習を通して、外国語及び日本語の高度な運用能力を身につけ、多文化の理解を深めるうえでの基礎的知識を有している。</p> <p>2 外国語を通して新たな知識を吸収し、国際的な諸問題についての理解を深めようとする「考動力」の基盤を持っている。さらに本学部ではスタディ・アブロードを必修としていることから、様々な文化的背景を持った人々と直接接触する体験に強い意欲を持つとともに、環境の変化に対応できる柔軟性や、コミュニケーションに対する積極性など、「生きる力」につながる資質や態度を有している。</p> <p>3 「外国語」を切り口に時代と社会に向き合い、グローバル社会のフロントランナーとなるために必要な学問領域を主体的に学んでいく強い意欲を持っている。</p>

		<p>部外国語運用能力検定試験等の到達度調査の結果を組み合わせる。</p> <p>ア 「考動力」に集約される思考力・判断力・表現力等の能力の評価に関しては、関西大学コンピテンシー調査の集計、学部卒業時に提出する卒業プロダクト等によって行う。</p> <p>イ 主体的に学びに取り組む態度に関しては、各種学生調査の集計によって把握する。</p>	
--	--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

	卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）	教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）
人間健康学部	<p>人間健康学部では、人間が幸福かつ豊かに生活できるよう、健康の維持や増進を図るために人間の健康（health）と健幸（well-being）にかかわる基礎理論と実践的なアプローチを学び、それを基盤として、地域コミュニティにおいて健康支援や生活支援の実践に携わることができる人材養成教育を推進します。すなわち、実際の社会とのつながりを密にした、総合的な人間の健康と健幸に関する高い専門性を持つ人材として、下記の力を身につけた人物に対して学位（健康学）を授与します。</p> <p>1（知識・技能） 広い知識・視野と柔軟な思考を基盤に、健康の維持や増進を図る人間健康学に関する専門知識・技能を習得し、それを実践することができる。</p> <p>2（思考力・判断力・表現力等の能力） 円滑なコミュニケーション能力と将来を構想する力を持ち、関西大学が推奨する判断力と行動力を融合した「考動力」全般を身につけ、社会や他者のために、人間健康学にかかる専門性を基盤とした責任ある行動をとることができる。</p> <p>3（主体的な態度） 社会とのつながりのなかで自ら課題を探究し、実践において他者と共感しながら協働することができる。</p>	<p>人間健康学部（以下、「本学部」という）では、「学の実化（学理と実際との調和）」の理念のもと、学位授与の方針に掲げる目標を達成するために次の点を踏まえた教育課程を編成します。</p> <p>1 教育内容</p> <p>(1) 教養教育</p> <p>ア 体験学習を取り入れた少人数教育（「スタディスキルゼミ」）を用いて、学習態度の醸成とコミュニケーションスキルの獲得を目指す。</p> <p>イ 社会で活躍するために必要な広い知識・視野と柔軟な思考を育成するために、共通教養教育として自己形成科目群等を配置し、総合的な人間力を養う。</p> <p>ウ 異文化を理解し、異なる意見を持つ人々の立場に立って考えることができる能力、および外国語によるコミュニケーション力を育成する。</p> <p>(2) 専門教育</p> <p>ア 人間健康学の体系的な知識を幅広く学ぶ「基礎科目」を通して、専門的な学びへの転換を図る。</p> <p>イ 2年次からは「スポーツと健康コース」または「福祉と健康コース」に所属し、さらに専門性を深め、総合的なアプローチの視点を身につけるための「応用科目」（各コース共通、各コース別）を置く。また2コースを有機的に連携させることを目的とした「連携科目」を置き、実践的な学びを深める。</p> <p>ウ 健康と「ユーモア」の関係について学際的に学ぶ「ユーモア学プログラム」、誰もが健康で居心地の良い「場づくり」を学ぶ「人間関係学プログラム」、全ての人の健康な暮らしを実現する、これからの社会に適した「地域デザイン」のあり方を学ぶ「地域デザイン学プログラム」、こころの健康について臨床心理学の知見から学ぶ「臨床心理学プログラム」を置き、人間の健康を多角的に捉え、持続可能な社会を構築する能力を涵養する。</p> <p>エ 上記科目で学び得たものを実際の研究テーマとして設定し、少人数指導によりきめ細かい指導のもとに課題を探究する「演習科目」、専門資格取得のための「選択科目」および「自由科目」に分けられ、基礎から応用への学びが連続する段階的な教育体系としている。</p> <p>オ 本学部の教育の要であり、必修となっている「演習科目」では、導入演習（1年次）、基礎演習（2年次）、専門演習（3年次）、卒業演習（4年次）を設置し、アカデミックスキルの獲得から専門性の応用まで、一貫した少人数指導を行っている。4年次の卒業演習においては、卒業論文もしくは卒業研究のいずれかを課題とし、学生の個別の研究テーマにもとづく論文指導や卒業制作、研究発表のための指導を行う。</p> <p>2 学習成果の評価</p> <p>(1) 専門演習および卒業演習への円滑な移行を図ることを目的とし、各 Semester 終了時には必修科目および語学教育の科目を中心に単位修得状況を確認</p>	<p>人間健康学部では、学位授与の方針および教育課程編成・実施の方針に基づく教育を受けることのできる者として、様々な入試制度を通じて、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力および主体的な態度を備えた入学者を広く受け入れます。</p> <p>1 人間の心身の健康に関する積極的関心およびそれを科学的に展開するための基礎学力を有している。</p> <p>2 社会に関心をもち、幅広い教養と実践能力を兼ね備えた関西大学が推奨する判断力と行動力を融合した「考動力」の基盤を有している。</p> <p>3 「スポーツと健康コース」では、スポーツや健康に興味関心をもち、スポーツ活動を通しての人間形成やコミュニティの再生、あるいは新たな人間の健康のあり方を探り、地域において活躍したいという意欲がある。</p> <p>4 「福祉と健康コース」では、福祉と健康に興味関心をもち、これまでの社会福祉のあり方や実践を、人間の生活環境と健康の関係からとらえることができるとともに、地域コミュニティにおける福祉文化の構築および醸成に、積極的に貢献したいという意欲がある。</p>

		認する。 (2) 4年間の学修成果は、卒業演習および卒業論文または卒業研究によって行う。本学の評価基準を満たしたものを合格とする。	
--	--	----------------------------------------------------------------------	--

	卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）	教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）
総合情報学部	<p>総合情報学部では、「情報」と「情報に関する諸問題」に対し、諸科学横断的で総合的視野に立った教育・研究アプローチを行うことにより、次世代を切り拓く先進的人材の育成を目指しており、次の力を身に付けた人物に対して学位（情報学）を授与します。</p> <p>1（知識・技能） 情報の理論とその意義や機能及び情報と人間・社会との関係について幅広い知識を有し、情報を収集、分析、表現するための基盤技術（情報フルエンシー）を修得している。</p> <p>2（思考力・判断力・表現力等の能力） 文理にわたる幅広い視点から「情報」を捉え、情報ネットワーク利用における高い倫理性を持ちつつ、社会の様々な領域において問題を発見・解決する力などの「考動力」を身につける。</p> <p>3（主体的な態度） 急速に発展する情報社会と情報技術に常に興味を持ち、情報フルエンシーに基づいて課題解決に主体的かつ協力的に取り組むことができる。</p>	<p>総合情報学部（以下、「本学部」という）では、学部の最大の特徴である文理総合型というコンセプトを活かしつつ、学生に自らの専門性をより強く意識させた学修ができるカリキュラムを提供しています。</p> <p>1 教育内容</p> <p>(1) 教養教育</p> <p>ア 導入科目として、1年次春学期に全員が履修する演習型、実習型の科目を配置し、自ら学ぶための技術と思考法を修得し、専門性を学んでいく基礎力を養成する。</p> <p>イ 社会に対して問題意識を持ち、広い視野から学んで総合知を身に付けることを目的に、共通教養科目を配置する。</p> <p>ウ 外国語科目は、実用的な語学力の育成と異文化に対する理解を深めることを目的とする。特に、習熟度別クラス設定による英語基礎力の底上げと英語に対する苦手意識の克服に重点を置いている。</p> <p>(2) 専門教育</p> <p>ア 情報学を専門的に学修するまでに必要な基礎知識を「基礎科目」によって学ぶ。</p> <p>イ 本学部のコアになる科目群として、高度情報社会の基本となる知識を学ぶ「基幹科目」を設置し、必修科目とする。</p> <p>ウ 専門性の高い科目が「展開科目」として配置され、それぞれの進路に合わせた履修を行う。</p> <p>エ 理論的知識だけでなく実践的な情報活用能力を身に付けるべく、最新の情報システム環境を用いた多様な実習科目を段階的に配置している。</p> <p>オ これらの専門科目と実習科目を、自分の未来ビジョンに合わせて系統的に学修できるように、「メディア情報系」「社会情報システム系」「コンピューティング系」の3つの履修体系を提示する。</p> <p>カ 少人数で専門教育を行う演習科目（3年次の「専門演習」と4年次の「卒業研究」）は必修であり、担当教員による2年間の指導の成果を最終的に卒業論文（作品）としてまとめる。</p> <p>2 学習成果の評価</p> <p>(1) 専門演習を履修する年度の春学期開始時点での修得している卒業所要単位数により専門演習の履修資格を設ける。また、卒業研究の履修は、専門演習の修得を条件とする。</p> <p>(2) 4年間の学修成果の最終的な評価は、卒業研究（必修）によって行う。卒業研究の指導教員が主査になり、専門分野に即して、態度、構成、方法の妥当性、論理性、独創性に基づき、評価する。</p>	<p>総合情報学部では、学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針に基づく教育を受けることのできる者として、様々な入試制度を通じて、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた入学者を広く受け入れます。</p> <p>1 特定の科目にとどまらず、高等学校までの各教科・科目を全般的に習得し、基礎的な学力を十分身に付けている。</p> <p>2 コンピュータや情報と人間・社会に対して強い興味や関心を持ち、幅広い教養と実践能力の基盤を有している。</p> <p>3 入学後に修得する知識やスキルを最大限に活用しながら、自分の専門を深く追求し、社会に貢献しようとする高い目的意識を持っている。</p> <p>4 文系・理系という枠にとらわれることなく、さまざまな領域を「情報」という視点から総合的に探究するための素養を有している。</p>

	卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）	教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）
社会安全学部	<p>社会安全学部では、安全・安心な社会の創造に寄与することを目標に、防災・減災対策や事故防止、危機管理のための政策立案とその実践に関する学びを通じて、高度な情報処理能力を有した社会貢献型の人材を養成する教育を推進しています。具体的には、地域的・国家的・国際的な安全問題を総合的に分析、考察、マネジメントする方法を学び、下記の能力を身につけた者を、安全・安心な社会の実現に貢献できる防災・減災のスペシャリストと認め、学士（学術）の学位を授与します。</p> <p>1（知識・技能） 地域生活と社会活動上の安全問題を読み解く基礎的知識を修得し、専門的観点からその問題解決に向けた方策を立案し実践できる。</p> <p>2（思考力・判断力・表現力等の能力） 安全の維持・継承の仕組みを理解し、安全確保のための方策を考案し、異分野の専門家や技術者とのコミュニケーションを通して「考動力」を発揮し、社会に貢献することができる。</p> <p>3（主体的な態度） 安全問題の解決のために自ら課題を探究し、社会的視野をもって主体的に課題に取り組むとともに、異分野の専門家や技術者と協働することができる。</p>	<p>社会安全学部では、現代社会が直面する安全上の諸問題を読み解き、その解決策を提案する実践的な能力に優れた文理融合型人材の育成を目的としています。その学問分野は、社会とのインターフェイスを必要としているため、以下の点を踏まえて、基礎から応用までバランスのとれた教育課程を編成しています。</p> <p>1 教育内容</p> <p>(1) 教養教育</p> <p>ア 社会安全に関する諸課題について幅広い知識を身につけるため、安全・安心な社会の創造に必要な基礎的理論や、ツールの体系に関する多様な学問知を養成する。</p> <p>イ シミュレーションや体験実習を取り入れたカリキュラムを編成し、社会安全に関する諸問題を解決するための実践的な思考判断力を養成する。</p> <p>ウ 外国語の読解力やコミュニケーションスキルを身につけるため、1～3年次に必修の「英語科目」を配置し、実践的な英語力を養成する。</p> <p>(2) 専門教育</p> <p>ア 「基礎科目」では、社会安全学の土台となる知識を幅広く段階的に学ぶ。「共通専門科目」では、防災・減災、事故防止、危機管理に関する最新の専門知識を体系的に修得する。</p> <p>イ 防災・減災、事故防止、危機管理についての専門性を高め、安全に関する学びを深めるために、「専門科目」に「社会災害マネジメント科目」と「自然災害マネジメント科目」をおく。「社会災害マネジメント科目」では、現代の産業社会において発生する様々な事故や事件を対象とし、事故防止、減災、労働安全、ヒューマンエラー、リスクマネジメント、危機管理、企業の社会的責任、安全のための法システムなどについて学ぶ。「自然災害マネジメント科目」では、自然災害のメカニズムを分析し、防災・減災の方法や被災者支援、復旧・復興計画、自助・共助・公助（行政の役割と自己責任、公共政策）のあり方、危機管理体制などについて学ぶ。</p> <p>ウ 「統合科目」では、少人数の演習（入門演習、基礎演習）を通じて学習態度の醸成とアカデミックスキルを獲得するとともに、社会調査・事故調査に関する実践的な実習、高度な情報処理実習などを通じて、専門的知識と技能を修得する。</p> <p>エ 「専門演習」と「卒業研究」では、上記各科目で学んだ内容をもとにより専門的・実践的なテーマを設定し、ゼミ形式によるきめ細かい指導のもとで課題を探究することによって、自然災害や事故の現状を総合的に理解して政策を立案できる高度な専門知識と実践力を修得する。</p> <p>2 学習成果の評価</p> <p>(1) 講義科目においては、学期末に実施する定期試験などにより、知識・技能の修得に関する到達度を評価する。</p>	<p>社会安全学部（以下「本学部」という。）では、安全・安心な社会の創造に寄与することを目標に、高等学校の教育課程における幅広い知識・技能を基礎として、防災・減災対策や事故防止、危機管理のための政策立案とその実践に関する知識・技能を学び、安全問題を総合的に分析、考察、マネジメントできる思考力・判断力・表現力を修得して、安全な社会の実現に向けて主体的に貢献しようとする者を、本学部に適性のある人材として受け入れます。特に、以下の観点を評価する多様な入試制度を通じて本学部への適性の有無を判断します。</p> <p>1 特定の科目にとどまらず、高等学校までの各教科・科目を全般的に習得し、基礎的な学力を十分身に付けている。</p> <p>2 新たな知識・経験を積極的に獲得し、新たな課題を探究し、課題解決に挑戦しようとする「考動力」の基盤を有している。</p> <p>3 社会の安全問題に関する国境や文化を超えたコミュニケーションに必要な現代社会の情勢や歴史的・地理的背景に関する知識、文章の読解力と、自己の考えを明確に述べるのに十分な語彙力・表現力を有している。</p> <p>4 社会の安全問題を論理的・科学的に把握して検討する上で必要な基礎的な数学的思考力と自然科学に関する知識を有している。</p>

		<p>(2) 演習科目においては、具体的な問題に対する報告・討論・ディベート・プレゼンテーションなどを通じて、論理的思考、演繹・批判的思考、問題発見及び問題解決の能力を評価する。</p> <p>(3) 単位修得状況及びGPAなどの指標をもとに、必要な知識・技能を十分に修得できていないと判定された学生には、勉学や履修のあり方について個別指導を行う。</p> <p>(4) 「専門演習」を履修するに値する基礎的な知識・技能が修得できているか否かを判別するために、2年次終了時に単位修得状況の確認を行う。</p> <p>(5) 4年間の学修成果は、必修科目である「卒業研究」において評価する。研究活動の経緯、卒業研究論文を評価の対象とする。</p>	
--	--	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

	卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）	教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）
ビジネスデータサイエンス学部	<p>ビジネスデータサイエンス学部では、ビジネスとデータサイエンスの両分野に関する基礎的な理論と知識を身に付け、それらをビジネスの現場に適用させ、課題解決と価値創出を実現する「ビジネスデータサイエンティスト」の育成を目指します。本学部は、次の知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を身に付けた者に対して学士（ビジネスデータサイエンス）の学位を授与します。</p> <p>1（知識・技能）</p> <p>（1） データをもとに現実のビジネスにおける課題を理解し、論理的・数理的な関係性を見抜くことができる。</p> <p>（2） 専門的知識を実課題に応用して客観的に理解し、実現可能な解決策を構想・提示することができる。</p> <p>2（思考力・判断力・表現力等の能力）</p> <p>ビジネスにまつわる社会問題に対する深い知見と鋭い洞察力を持ち、事実に基づく論理的・数理的な判断力を備え、多様な価値観を他者と共有しながら、「考動力」を発揮して社会に貢献することができる。</p> <p>3（主体的な態度）</p> <p>（1） 学問領域における諸問題に深い関心を持ち、研究の経験や知識を基盤として、独自の視点から課題の特定や解決策の提案をすることができる。</p> <p>（2） 社会環境の変化や最新技術に関する研究動向を鋭敏に捉え、実務に取り入れるために、自発的に学び続けることができる。</p>	<p>ビジネスデータサイエンス学部では、学位授与の方針に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力、主体的な態度を習得できるように、下記の点を踏まえて、共通教養科目、専門教育科目及びその他の必要な科目を体系的に学べる教育課程を編成します。</p> <p>1 教育内容</p> <p>（1） 教養教育</p> <p>ア 現実のビジネスにおける課題解決力の基盤となる幅広い教養を身に付けるため、関西大学科目群、自己形成科目群、グローバル科目群等の科目を配置する。</p> <p>イ ビジネスの現場における実践的な外国語運用能力を身に付けるため、外国語科目を配置する。</p> <p>（2） 専門教育</p> <p>専門教育科目は、ビジネス分野の専門的知識を修得するための「フィールド駆動型アプローチ科目」、データサイエンス分野の専門的知識を修得するための「データ駆動型アプローチ科目」、実データを用いてビジネス現場における課題の解決にチームで取り組む「アクティブラーニング科目」、各自の興味・関心に基づき実課題の解決に取り組みながら専門分野の学びを究める「実践研究科目」によって構成する。</p> <p>ア 「フィールド駆動型アプローチ科目」及び「データ駆動型アプローチ科目」では、ビジネス及びデータサイエンス各分野における汎用的な基礎理論や技術を獲得する「入門科目群」（1年次）、細分化された系統の中から科目を選択し、各分野における専門性を深める「基礎科目群」（1～2年次）「応用発展科目群」（2～4年次）を配置する。</p> <p>イ 理論や技術をビジネス現場の実課題に応用する経験から、課題解決や価値創出の能力を獲得するため、「アクティブラーニング科目」では、「基礎演習科目群」（1年次）「実体験科目群」（2～4年次）を、「実践研究科目」では「専門演習」（3年次）及び「卒業研究」（4年次）を配置する。</p> <p>2 学習成果の評価</p> <p>（1） 学期末試験またはそれに準ずる方法を通じて、知識・技能の修得状況を評価する。</p> <p>（2） 単位修得状況及びGPAなどの指標をもとに、必要な知識・技能を十分に修得できていないと判定された学生には、勉学や履修のあり方について個別指導を行う。</p> <p>（3） 「アクティブラーニング科目」及び「実践研究科目」における必修科目をアセスメント科目として位置づけ、その単位の修得状況によって、学位授与に値する知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を有しているか総合的に評価する。</p>	<p>ビジネスデータサイエンス学部では、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に基づく教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた人を求めます。</p> <p>1（知識・技能）</p> <p>（1） 数学、地理歴史及び公民、情報の学習を通じて、ビジネス分野及びデータサイエンス分野における専門的知識を修得するために必要な基礎学力を身に付けている。</p> <p>（2） 国語や数学、英語の学習を通じて、データを正しく扱い、理解するために必要な論理的思考力または数学的リテラシーを身に付けている。</p> <p>2（思考力・判断力・表現力等の能力）</p> <p>（1） 国語や外国語の学習を通じて、他者への敬意を持ち、自身の考えを分かりやすく表現する傾聴力と発信力を身に付けている。</p> <p>（2） 高等学校の課程の全般的な学習を通じて、政治経済・社会・地域・科学・技術・自然など多様な分野の事項をさまざまな問題に結び付けて理解する力を身に付けている。</p> <p>3（主体的な態度）</p> <p>（1） 現実社会に起きている課題の解決や新たな価値の創出に関する手法を学修する意欲を有している。</p> <p>（2） 自己の能力を高めるため、自ら学び続ける意欲を有している。</p>

		卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）	教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）
シ ス テ ム 理 工 学 部	（ 工 学 ）	<p>システム理工学部は、学問と実践との融合の精神に基づき、社会に役立つ「しくみづくり」に貢献する技術者の育成を目的としています。学士（工学）の学位は、次の知識・技能、思考力・判断力・表現等の能力及び主体的な態度を身につけた者に対して授与します。</p> <p>1（知識・技能）</p> <p>学問と実践との融合の精神に基づき、幅広い学びと豊かな人間性を基盤として、社会に役立つ「しくみづくり」に貢献する専門知識・技能を修得し、それらを活用することができる。</p> <p>2（思考力・判断力・表現等の能力）</p> <p>社会に役立つ「しくみづくり」を新たに創造する力を培い、科学技術を支える社会に貢献する「考動力」を身につけ、高い柔軟性のある思考能力を身に付けることができる。</p> <p>3（主体的な態度）</p> <p>社会のものごとに対して問題意識を持ち、情報収集の過程で他者の意見にも耳を傾け、解決に向けて主体的にかかわることができる。</p>	<p>システム理工学部（工学）（以下、本学部という）は、「学の実化」（学理と実際の調和）の理念のもと、学位授与の方針に掲げる目標を達成するために、次の点を踏まえた教育課程を編成します。</p> <p>1 教育内容</p> <p>(1) 教養教育</p> <p>ア 専門教育科目の理解を深めるために、社会に役立つ「しくみづくり」に貢献する基盤となる学科指定の自己形成科目を配置する。</p> <p>イ 社会で活躍するためのグローバルな視野と外国語運用能力の基礎を育成するため、「外国語科目」を配置し、実践的な英語力の向上を図る。</p> <p>(2) 専門教育</p> <p>ア 「しくみ」の原理を理解し、新たな「しくみづくり」へと応用展開できる知識や価値の創出力、技術力、問題解決能力を身につけられるように、講義科目と実験・実習・演習科目を配置する。</p> <p>イ 数学や物理に重点を置いた導入科目と、機械及び電気・電子・情報に関する知識の修得を目指した専門科目を配置する。特に、上位年次の選択科目には多様な科目を配当し、各専門分野の情報が得られる配置となっている。また、学科で設置された各コースの科目を中心に学ぶ以外に、コースを横断して学べる科目も配置し、幅広い知識の修得を目指す。</p> <p>ウ 各学年に配置された少人数制の実験・実習・演習などの実技科目は、講義内容との有機的な連携に重点が置かれ、知識と実践技術のバランスを考慮した修得状況を目指す。</p> <p>エ 4年次の「特別研究（必修）」では共同研究者と協力し、より実践的な研究について学ぶとともに、これまでの知識と技能を実際の問題に適用し、創造力や論理的思考能力及び問題解決能力などの涵養を目指す。また、ゼミナールや卒業研究発表会では、プレゼンテーションとコミュニケーションの能力向上を目指す。</p> <p>2 学習成果の評価</p> <p>(1) 「特別研究」の履修に際し、履修の前学期末までの単位修得状況を確認し、受講資格を満たしているかをチェックする。</p> <p>(2) 4年間の学修成果は、修得した知識・技能・態度を総合的に活用し、新たに設定された課題を解決する能力について評価する。具体的には、能動的な学習が中心となる「特別研究」において、本学部の評価基準を満たした者を合格とする。</p>	<p>システム理工学部は、学位授与（工学）の方針及び教育課程編成・実施の方針に基づく教育を受けることのできるものとして、多様な入試制度を通じて、次に掲げる知識・技能・資質・能力及び態度を備えた入学者を広く受け入れます。</p> <p>1 高等学校での教育課程の全般的な基礎学力を有している。特に、数学と理科（主に、物理）に関する基礎的な知識と技能を幅広く習得している。</p> <p>2 社会に関心を持ち、幅広い教養と実践能力を兼ね備えた「考動力」の基盤を有している。</p> <p>3 知的好奇心旺盛で、「しくみづくり」に興味を持ち、修得した知識・情報・技能を「しくみづくり」を通して社会に役立てたいという意欲がある。</p>

		卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）	教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）
システム理工学部	（理学）	<p>システム理工学部は、学問と実践との融合の精神に基づき、社会に役立つ「しくみづくり」に貢献する技術者の育成を目的としています。学士（理学）の学位は、次の知識・技能、思考力・判断力・表現等の能力及び主体的な態度を身につけた者に対して授与します。</p> <p>1（知識・技能） 学問と実践との融合の精神に基づき、幅広い人間力を基盤として、ものごとを分析し、その結果を表現するための数学・物理学に関する専門知識・技能を修得し、それを実践することができる。</p> <p>2（思考力・判断力・表現等の能力） 円滑なコミュニケーション能力と将来を構想する力を持ち、「考動力」を身につけ、社会や他者のために、システム理工学にかかる専門性を基盤とした責任ある行動をとることができる。</p> <p>3（主体的な態度） 社会とのつながりのなかで自ら課題を探求し、実践において他者と共感しながら協働することができる。</p>	<p>システム理工学部（理学）（以下、本学部という）は、「学の実化（学理と実際の調和）」の理念のもと、学位授与の方針に掲げる目標を達成するために、次の点を踏まえた教育課程を編成します。</p> <p>1 教育内容</p> <p>（1）教養教育</p> <p>ア 社会で活躍するために必要な広い知識・視野と柔軟な思考を育成するために、共通教養教育として自己形成科目群や基盤科目群等を配置し、総合的な人間力を養う。</p> <p>イ 共通教養科目の指定科目として配置した数理系基礎科目を通して、専門科目を学習するための基礎力を養う。</p> <p>ウ 外国語文献の読解やコミュニケーションスキルを身につけるための「外国語科目」を配置し、4年間を通じた実践的な英語力育成を図る。</p> <p>（2）専門教育</p> <p>ア 初年次の課題探求学習を取り入れた少人数教育を用いて、学習態度の醸成とアカデミックスキルの獲得を目指す。</p> <p>イ 実験科目及びコンピュータ関連科目を通し、ものごとを分析することを実践する。</p> <p>ウ「数学科」では、現代数学の基礎である抽象的な諸概念を学び、現象の本質的理解や数理的定式化・解析に役立つ論理的思考力を身につける。また、演習形式の科目を通して、数理科学的内容を的確に伝える能力を修得する。</p> <p>エ「物理・応用物理学」では、現代の科学技術の基盤となる物理学の諸分野について学び、現象の本質的理解や数理的定式化・解析に役立つ論理的思考力を身につける。また、通常科目や実験科目にふんだんに取り入れられたプレゼンテーションを通して、抽象的な数理学の概念を、分かりやすくかつ正確に伝える技術を身につける。</p> <p>オ 本学部の教育のまとめである「特別研究」では、学生が個別の研究テーマに取組み、「考動」を実践する。</p> <p>2 学習成果の評価</p> <p>（1）特別研究への円滑な移行を図ることを目的とし、各学期終了時には必修科目及び専門教育科目を中心に単位修得状況を確認する。</p> <p>（2）4年間の学修成果は、特別研究（必修）によって行う。本学の評価基準を満たしたものを合格とする。</p>	<p>システム理工学部では、学位授与（理学）の方針及び教育課程編成・実施の方針に基づく教育を受けることのできるものとして、多様な入試制度を通じて、次に掲げる知識・技能及び態度を備えた入学者を広く受け入れます。</p> <p>1 高等学校での教育課程の全般的な基礎学力を有している。特に、数学と理科（主に、物理）に関する基礎的な知識と技能を幅広く習得している。</p> <p>2 社会に関心を持ち、幅広い教養と実践能力を兼ね備えた「考動力」の基盤を有している。</p> <p>3 「数学科」では、数学が好きであること、あるいは自然科学、情報科学、社会科学における数理的側面に好奇心を持ち、じっくりと物事を考えることに高い志向性を有している。</p> <p>4 「物理・応用物理学」では、自然現象のしくみを解き明かすこと及びそれを数学を用いて表現することに興味と関心を持ち、科学技術や科学教育の実践や発展に積極的に貢献したいという意欲がある。</p>

	卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）	教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）
環境都市工学部	<p>環境都市工学部（以下、「本学部」という）では、環境、都市デザイン、建築、社会基盤、情報、資源、エネルギー、環境化学プロセスをキーワードとして、総合的で融合的な新しい科学技術を駆使し、より快適で調和のある持続可能な環境都市を創造・再生するための「まちづくり」を担う専門技術者の育成を推進し、以下に挙げる力を身につけた人物に対して学位（工学）を授与します。</p> <p>1（知識・技能） 本学部の基本理念である『都市産業社会における市民と生産活動が融合する「まち」空間の創生と再生』の趣旨を理解し、本学部に関する専門知識と技術を身につけ、都市が抱える環境問題をはじめ様々な課題の解決に向けて考動力を基盤に柔軟に対応することができる。そのために必要となる基礎学力・論理的思考力を有している。</p> <p>2（思考力・判断力・表現力等の能力） 本学部の専門教育を通じて習得した、最先端の科学技術力を発揮できる思考判断力を有し、同時に、グローバルな視点から考察することのできる国際力を有している。</p> <p>3（主体的な態度） より快適に、より安全に、そしてエネルギーをより有効かつ効率的に使いながら自然と共生した活動を営む都市の創造を念頭に、市民と意識を共有しながら、主体性を持って問題解決に向かうことができる。</p>	<p>環境都市工学部では、精緻な理論に基づく高い技術力と応用力で、環境・エネルギー問題に配慮した未来都市を創造できる技術者・研究者を育成することを目標として、以下に挙げる方針に基づいて、共通教養科目、専門教育科目を含む教育課程を編成します。</p> <p>1 教育内容</p> <p>(1) 教養教育</p> <p>ア 建築学科、都市システム工学科、エネルギー環境・化学工学科のいずれかに入学した学生に対し、各学科で専門教育科目を履修するために必要となる共通教養科目を配置する。</p> <p>イ 国際力を身につけるための「外国語科目」を配置し、実践的な英語力と、専門教育を履修する上で必要となる英語力の習得を目指す。</p> <p>(2) 専門教育</p> <p>ア 各学科の定めた共通教養教育の履修による学習成果を踏まえ、各学科が設定する専門教育カリキュラムに沿って学習を行い、学生各自が興味・関心のある分野から「まちづくり」にアプローチできる科目を配置する。</p> <p>イ 「まちづくり」について学生各自が多角的に考えられる能力の習得を目指す。</p> <p>ウ 「建築学科」では、全ての学生が建築学全般を学ぶことを基本に、建築学を構成する「計画」、「構造」、「環境」の3つ分野の基礎を必修科目として、各分野の応用・発展的内容を選択科目として配し、学修段階に応じた講義、設計製図、演習、実習の連携により、知識の深化とともに、実践的技能や総合力の養成を目指す。</p> <p>エ 「都市システム工学科」では、3年次より「都市インフラ設計コース」「社会システム計画コース」の2コースに分属し、各コースの特徴を活かした専門教育内容の習得と共に、コースによらずに設定した共通の専門科目も併せて習得することを目指す。</p> <p>オ 「エネルギー環境・化学工学科」では、2年次までに教養・基礎教育内容の習得を目指す。また、2年次より「化学工学」を基盤にした独自のカリキュラム編成に応じた、専門教育内容の習得を目指す。</p> <p>カ 4年次に「特別研究」を課し、個別指導を通じて4年間の学習成果の取りまとめを行う。</p> <p>2 学習成果の評価</p> <p>(1) 各セメスター終了時には単位習得状況を確認し、次のセメスターに配置されたカリキュラムの学習への円滑な移行を行えるように学習指導を行う。</p> <p>(2) 4年次配当の「特別研究」（必修、都市システム工学科では一部選択必修）では、各学科により専門性を考慮して定められた評価基準を満たしたものを合格とする。</p>	<p>環境都市工学部（以下、「本学部」という）では、地球環境にやさしい「まちづくり」を基本コンセプトに、環境、都市デザイン、建築、社会基盤、情報、資源、エネルギー、環境化学プロセスをキーワードに位置付けて、環境問題をはじめ、様々な課題の解決に向けて科学技術の力を発揮し、持続可能な開発目標に向けて国際的に活躍できる人材を養成するために、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた入学者を広く受け入れます。</p> <p>1（知識・技能） 現象をモデル化して記述するために必要となる、数学的な能力や、物理・化学を中心とした理科の基礎力を有している。さらに、建築学科については、建築と密接に関連する地理歴史、家庭、芸術などの教科についての基本的知識や技術を、都市システム工学科については、都市とそれが抱える諸問題に対する関心と基本的知識を、エネルギー環境・化学工学科については、エネルギー問題や環境問題の現状について基本的知識を、それぞれ有している。</p> <p>2（思考・判断・表現） 数学・理科に関する基本的知識や、それぞれの学科で必要となる基本的知識に基づいて、本学部における様々な問題に取り組む思考判断力を有している。</p> <p>3（主体性・協働） 人々の基本的な都市活動を豊かなものにしていくための「まちづくり」に取り組み、技術者・研究者として快適な都市環境を創造・再生することに対する意欲をもって取り組む姿勢を有している。</p> <p>4（考動力） 自らの思考に基づいて、社会に貢献する行動力を有している。さらに、建築学科については、「すまい」や「まち」に深い関心を持ち、それらのあり方や課題について考える能力を、都市システム工学科については、都市のシステムの変化や問題、あるべき姿などに関して常に問題意識を持って考える能力を、エネルギー環境・化学工学科については、世界が抱えるエネルギー問題や地球環境の変化に関心を持ち、新しい技術に関して興味を持って考える能力を、それぞれ有している。</p>

	卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）	教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）
化 学 生 命 工 学 部	<p>化学生命工学部では、本教育プログラムにおける所定の教育課程を修めたうえで、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を身につけた者に対して学士（工学）の学位を授与します。</p> <p>1（知識・技能） 幅広い教養と基礎的な外国語運用能力に加えて、化学生命工学における専門分野の基礎知識・応用能力及び運用能力を修得し、それらを総合的に活用することができる。</p> <p>2（思考力・判断力・表現力等の能力） 周囲の人と円滑なコミュニケーションをとりながら、グローバルな視点から「考動力」を発揮して社会に貢献することができる。</p> <p>3（主体的な態度） 特別研究Ⅰ・Ⅱを始めとした科目の修得で培われた自らの学びを継続的に発展させる意思を持ち、直面する課題に主体的に取り組むことができる。</p>	<p>化学生命工学部（以下、「本学部」という）では、学位授与の方針に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を修得できるように、以下の点を踏まえて、共通教養科目、専門教育科目及びその他必要な科目を体系的に編成した教育課程を構築します。</p> <p>1 教育内容</p> <p>(1) 教養教育</p> <p>ア 社会で活躍するために基盤科目群や自己形成科目群などの科目の履修を通じて必要な幅広い教養と柔軟な思考を培う。</p> <p>イ 理工系の基礎であり根幹となる数学・物理学・化学・生物学など について中等教育での学びから高等教育での学びへと誘うことにより、各専門分野への興味を醸成するとともに、「積極的な学びの姿勢」を培う。</p> <p>ウ 習熟度編成による英語教育（英語1a（初級）・（中級）・（上級）、英語1b（初級）・（中級）・（上級）、英語2a（初級）・（中級）・（上級）、英語2b（初級）・（中級）・（上級）など）により、異文化を理解し、異なる意見を持つ人々の立場に立って考えることができる能力、及び外国語によるコミュニケーション力を培う。</p> <p>(2) 専門教育</p> <p>ア 講義と演習・実験・実習とを体系的に組み合わせて、専門的知識・技術を有機的に修得させることを目指す</p> <p>イ 初年次においては、様々な学習履歴を持った学生に本学部への学びの転換を促す導入・入門科目として「フレッシュマンゼミナール」を準備し、学問分野を横断した「考動力」の基礎を育成する。</p> <p>ウ 上位年次においては、学生一人ひとりの学問研究を促進するために講義と演習とを有機的に一体化させた科目や専門に特化した実習・演習科目などの少数教育を中心とした学問の本質に接する場を提供し、さらに進化した「考動力」を育成する。</p> <p>2 学習成果の評価</p> <p>(1) 知識・技術の修得度に関しては、各種の達成度調査、学生インタビュー、総合GPAの分析を組み合わせて把握する。</p> <p>(2) 「考動力」に集約される思考力・判断力・表現力等の能力の評価に関しては、特別研究1・2などの総合的学習プログラムでの活動とその成果の解析に基づいて行う。</p> <p>(3) 主体的に学びに取り組む態度に関しては、授業アンケート等の学生調査の集計結果を解析することによって把握する。</p>	<p>化学生命工学部では、学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針に基づく教育を受けることのできる者として、様々な入試制度を通じて、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた者を広く受け入れます。</p> <p>1 高等学校の教育課程を通じて、理科系科目（数学・物理学・化学・生物学）の基礎的知識と技能に加えて、「国語」「英語」さらに「社会」の基礎的な知識・技能を幅広く習得している。</p> <p>2 高等学校の正課及び正課外での学習を通じて、柔軟な思考力、旺盛な知的好奇心、社会に貢献しようとする高い目的意識など、「考動力」の基盤を培っている。</p> <p>3 「ものづくり」に必要な「化学・生物学・数学・物理学」を基礎とする学問領域を主体的に学んでいく強い意欲を持っている。</p>

KANSAI UNIVERSITY Three Policies (Faculties) 2026

【 Kansai University 】

Diploma Policy	Curriculum Policy	Admission Policy
<p>Kansai University awards a bachelor’s degree to students who have acquired the following knowledge and skills, abilities of thinking, judgement, and expression, and proactive attitudes by completing prescribed curricula in the degree programs:</p> <p>1. Knowledge and Skills Students have specialized knowledge and skills backed up by a wide range of liberal arts, and are able to utilize them comprehensively.</p> <p>2. Abilities of Thinking, Judgement, and Expression Students are able to think for themselves from a global perspective, to keep smooth communication with others, and to contribute to society by practicing Kansai University’s “Think and Act” academic philosophy.</p> <p>3. Proactive Attitudes Students are able to take responsibility for their learning and to face proactively against problems to be solved.</p>	<p>Kansai University configures general subjects of liberal arts, specialized subjects, and other necessary subjects systematically based on the following items in order that the students can acquire knowledge and skills, abilities of thinking, judgement, and expression, and proactive attitudes according to the Diploma Policy:</p> <p>1. Educational Contents:</p> <p>(1) Liberal Arts:</p> <p>i. To foster a wide range of liberal arts and flexible way of thinking necessary to play an active role in society.</p> <p>ii. To configure the programs that enable the students to discover academic knowledges around them, encourage their interest in academic learning, and master how to advance their studies.</p> <p>iii. To foster abilities to understand different cultures, and think from the standpoint of people with different opinions, and also to cultivate communication skills by using the foreign languages.</p> <p>(2) Specialized Subjects:</p> <p>i. To aim to acquire the expertise efficiently through systematic configuration of lectures, seminars, and practices.</p> <p>ii. As for the freshmen, to foster the basic capabilities of “Think and Act”, according to each academic field through introductory subjects in order that those with varied academic backgrounds can convert their way of learning .</p> <p>iii. As for the students in higher grades, to practice intensively the education for acquiring the “Think and Act” capabilities, by preparing the opportunities to enable them to meet the essence of academics through small class learnings in order to promote academic research of the individual students.</p> <p>2. Evaluation of Learning Achievements:</p> <p>(1) As for evaluation of acquisition of knowledge and skills, to grasp the achievements by integration of total GPA analysis, various researches of learning activities, and results of achievement tests.</p> <p>(2) As for evaluation of abilities of thinking, judgement, and expression, that is the “Think and Act” capabilities, to grasp the aggregation results of the University Competency Research in Student Assessment.</p> <p>(3) As for evaluation of proactive attitudes, to grasp the aggregation results of various student assessment researches.</p>	<p>Kansai University widely accepts those who have the following knowledge and skills, abilities of thinking, judgement, and expression, and proactive attitudes as the students of the undergraduate courses according to our Diploma Policy and Curriculum Policy through various entrance examinations:</p> <p>1. To have a wide range of basic knowledge and skills through the learning of their senior high school courses.</p> <p>2. To have the fundamental capabilities of “Think and Act”, such as flexible way of thinking, vigorous intellectual curiosities, and strong motivation to contribute to society, through learning both of the regular and extracurricular curricula of their senior high school courses.</p> <p>3. To have strong willingness to proactively learn a specific academic field.</p>

【 Faculty of Law 】

Diploma Policy	Curriculum Policy	Admission policy
<p>The Faculty of Law awards the Bachelor's Degree (Law) to students who have acquired fundamental knowledge and abilities in law and political science and are judged capable of contributing to society through such knowledge and abilities. Students' qualification for the degree is evaluated based on the following knowledge and abilities:</p> <p>1. Knowledge and Skills</p> <p>Students are expected to make use of the following knowledge and skills they have acquired :</p> <p>(1) Systematic knowledge of institutions (2) Knowledge of concepts and theories (3) Knowledge of history and thought (4) Skills to search for necessary information</p> <p>2. Abilities of Thinking, Judgement, and Expression</p> <p>Students are able to explain issues objectively based on an accurate understanding of the legal system and can “think and act” through convincing arguments grounded in norms and historical experience .</p> <p>3. Proactive Attitudes</p> <p>Students are able to act fairly and flexibly in solving specific legal disputes or political circumstances by applying existing rules or proposing new ones .</p>	<p>The Faculty of Law aims to foster citizens who possess sufficient knowledge of law and political science and who can utilize such knowledge actively and effectively in various fields of society. To accomplish this, the Faculty of Law provides general education subjects, specialized subjects, and other necessary courses designed to develop the following abilities:</p> <p>1. Educational Contents</p> <p>(1) Liberal Arts</p> <p>i. To foster diverse academic understanding of humanity, society, and nature, enabling students to gain broad perspectives and deep insight .</p> <p>ii. To cultivate abilities of logical thinking and persuasive argumentation .</p> <p>iii. To foster the ability to take interest in contemporary social and political issues and proactively consider solutions .</p> <p>(2) Specialized Subjects</p> <p>i. To develop basic and systematic knowledge, specialized knowledge, and practical skills in a well-balanced manner. The Faculty of Law offers an integrated curriculum composed of basic lecture subjects, specialized subjects, and seminars:</p> <p>① Basic lecture subjects aim to provide foundational knowledge .</p> <p>② Specialized subjects foster understanding across a wide range of academic fields .</p> <p>③ Seminars cultivate the ability to research and discuss specific issues .</p> <p>ii. To develop abilities in logical thinking, persuasive argumentation, and democratic consensus building. Small-class seminars are arranged in each academic year:</p> <p>①Introduction seminars (first spring semester)</p> <p>②Basic seminars (first autumn semester)</p> <p>③Topic seminars (second year)</p> <p>④Developmental seminars (second year)</p> <p>⑤Specialized seminars (third and fourth years)</p> <p>iii. To cultivate attitudes and abilities for proactive problem-solving by offering sufficient seminars and developmental lectures:</p> <p>1) Seminars require the analysis and examination of specific legal disputes and political circumstances.</p> <p>2) Developmental lectures require the consideration of practical and specific problems.</p> <p>iv. To provide systematic learning, specialized subjects are organized into subject groups composed of key subjects and related subjects.</p> <p>v. To encourage mutual learning among students with shared goals and interests, the Faculty of Law offers special programs of lectures and seminars for first- and second-year students. Current programs include a Legal Program, a Public Policy Program, an English-Mediated Political Science Program, and a Business Law Program.</p> <p>vi. To nurture students who can design their own academic pathway and career development plan,</p>	<p>The Faculty of Law admits applicants according to their readiness to benefit from the education described in the Diploma Policy and Curriculum Policy.</p> <p>1. Knowledge and Skills</p> <p>(1) Knowledge of the historical formation of current social systems</p> <p>(2) Foreign-language skills sufficient to understand discussions conducted in other countries</p> <p>(3) Japanese-language skills sufficient to understand others' views and express one's own views accurately</p> <p>2. Abilities of Thinking, Judgement, and Expression</p> <p>Applicants must be able to recognize the significance of different viewpoints rooted in diverse cultural backgrounds and values, persuade others through reasonable debate, and seek agreement.</p> <p>3. Proactive Attitudes</p> <p>Applicants must demonstrate willingness to engage with social issues, form their own views by studying law and political science, and work toward solving problems by democratically reconciling diverse interests and values.</p>

	<p>the Faculty of Law enhances course guidance and faculty support systems.</p> <p>2. Evaluation of Learning Achievements</p> <p>(1) Regarding knowledge, skills, and logical thinking abilities, the Faculty of Law evaluates students primarily through examinations and performance assessments.</p> <p>(2) Regarding abilities in speech, decision-making, and proactive problem-solving, the Faculty of Law evaluates students through oral presentations and written reports or papers produced in seminars from the first through the fourth years, where students can communicate closely with academic advisors.</p>	
--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

【 Faculty of Letters 】

Diploma Policy	Curriculum Policy	Admission Policy
<p>The Faculty of Letters aims to foster students who have acquired mastery of a particular field of humanities and a grasp of humanities as a whole, in order to contribute sufficiently to society through their knowledge and abilities. The Faculty awards a bachelor's degree (Arts) to those who have completed the course of study in accordance with the Curriculum Policy of the Faculty, and have acquired the following abilities through their undergraduate studies:</p> <p>1. Knowledge and Skills Expertise can be acquired not only in a wide range of liberal arts but also in a specific field of humanities, based on an understanding of humanities as a whole.</p> <p>2. Abilities of Thinking , Judgment, and Expression Ability to take a broad perspective on humanities through deeper insights and proper methodologies in their research field. One should be able to think from a global perspective and contribute to society and the local community within the paradigm of “Think and Act”, Kansai University’s academic philosophy.</p> <p>3. Proactive Attitudes Ability to continuously develop their own learning, and to proactively comprehend the world surrounding us, in communication with people from various social and cultural backgrounds.</p>	<p>The Faculty of Letters configures general subjects of liberal arts, specialized subjects, and other necessary subjects, into a systematic way of enhancing students’ achievements, and provides a curriculum based on the following points, according to the Diploma Policy of the Faculty:</p> <p>1. Educational Content:</p> <p>(1) Liberal Arts:</p> <p>i. A variety of liberal-arts subjects are offered for students to acquire a wide range of knowledge, across the humanities, social sciences, natural sciences, and international relations, and to situate their learning within the vast field of human intellectual activity.</p> <p>ii. A number of foreign-language subjects are offered for students to understand foreign cultures and to communicate with people from various cultural backgrounds.</p> <p>iii. A cluster of distinctive liberal-arts subjects is offered for students to objectively understand the current state of affairs in Japan and abroad, and to prepare them for lifelong learning.</p> <p>(2) Specialist Subjects:</p> <p>i. Introductory courses are offered for freshmen to help students understand the diversity and characteristics of humanities, and to acquire the skills necessary for university study.</p> <p>ii. Compulsory subjects (which may be taught through lectures, seminar classes, or practicums) are offered for students to learn about their majors systematically and to tackle problems that they will solve independently.</p> <p>iii. Various elective subjects are offered for students to gain an overview of the humanities and to deepen their study of a particular field.</p> <p>iv. Foreign-language subjects are offered to help students further their skills to communicate with people from abroad.</p> <p>v. Some of the above-mentioned subjects are treated in small classes to provide experience-based learning opportunities.</p> <p>2. Evaluation of Learning Achievements:</p> <p>(1) At the beginning of the fall semester of the 1st year, and at the start of the spring semester of the 2nd, 3rd, and 4th years, individual students’ progress is assessed based on the number of credits earned and GPA scores. Personal guidance is provided to students who are having difficulty.</p> <p>(2) At the end of the four-year program, students are required to submit a graduation thesis and pass an oral examination on its content.</p>	<p>The Faculty of Letters accepts applicants, in accordance with the Diploma Policy and the Curriculum Policy of the Faculty, as follows:</p> <p>1. Those who have acquired the basic knowledge and skills taught at senior high schools. Specifically, the following knowledge and abilities are called for:</p> <p>(1) Fundamental reading and comprehension ability, and the capacity to express one’s ideas clearly with a sufficiently vocabulary (Japanese and foreign languages);</p> <p>(2) Basic knowledge of current affairs, including historical and geographical background, both in Japan and around the world (history, geography, and civics);</p> <p>(3) Ability to follow the fundamental reasoning processes of mathematics and the natural sciences (mathematics and natural sciences).</p> <p>2. Those who have acquired fundamental language skills for self-expression and are able to interact with others.</p> <p>3. Those who have an active interest in human cultural activities and an eagerness to explore them on their own.</p>

【 Faculty of Economics 】

Diploma Policy	Curriculum Policy	Admission Policy
<p>At the Faculty of Economics (hereinafter referred to as the “Faculty”), after fulfilling the requirements for each of the four courses, a bachelor's degree in economics will be awarded to those students who have acquired the following attributes.</p> <p>1. Knowledge and Skills In today’s globalized and information-driven society, those with broad-based knowledge, and ability to understand the various issues that arise in society, will be able to derive solutions based on both the basic principles of economics and the specialized knowledge of economics.</p> <p>2. Abilities of Thinking, Judgement, and Expression Those with the ability to utilize their wide-ranging knowledge of economics to select relevant information from a myriad of sources, and having acquired the internationalism to open up new eras with a global perspective, will be able to “think and act” with deep insight, thereby solving problems in any situation.</p> <p>3. Proactive Attitudes Those who take responsibility for their own roles and systematically use economics principles while collaborating with others, will be able to discover the economic issues for themselves, take the initiative to solve them, and actively contribute to society.</p>	<p>At the Faculty of Economics (hereinafter referred to as the “Faculty”) as stated in the degree awarding policy, in order to enable students to acquire the knowledge and skills, abilities of thinking, judgment, and expression, as well as an independent attitude, the Faculty of Economics configures general subjects of liberal arts, specialized education subjects, and other necessary subjects systematically organized into an educational curriculum, based on the following points:</p> <p>1. Educational Contents:</p> <p>(1) Liberal Arts:</p> <p>a) General liberal arts education provides students a wide range of knowledge in the humanities, social sciences, and natural sciences, thereby enabling students to acquire knowledge and develop flexible thinking, essential methods for specialized study.</p> <p>b) Foreign language subjects develop students’ reading comprehension and communication skills in these languages, preparing them for more complex reading in foreign languages and short-term study-abroad programs.</p> <p>(2) Specialized Subjects: After acquiring a broad education and basic knowledge about economics in their first and second years, students begin a specialized seminar selected from the existing seminars within the 4 specialized courses, and attend it continuously for four semesters starting in the spring semester of their third year. Specialized courses are offered so that students can systematically learn economics from basic to applied economics in a structured way, as follows:</p> <p>a) Introductory subjects reinforce the academic skills, information processing skills, and mathematical skills required for university education. In addition, small-sized classes are provided so that students can learn while communicating closely with others.</p> <p>b) Basic subjects are mainly arranged as subjects for second-year students. These subjects are subjects that form the basis of economics, and are composed of representative subjects in each specialized course that serve as reference information for students when selecting their major specialized course.</p> <p>c) From the second year onwards, applied subjects will be arranged in parallel with the basic subjects. Applied subjects provide and advance basic courses, necessary for students to advance their research in each course.</p> <p>d) From the third year onwards, practical subjects are offered for students who wish to take seminar-style classes as much as possible. In practical subjects, students actively engage in fieldwork, presentations, and debates.</p> <p>e) In order for students to acquire knowledge from related fields of study as they pursue economics research, business and accounting-related subjects as well as law and politics-related subjects are offered for students from the second year onwards.</p> <p>2. Evaluation of Learning Achievements:</p> <p>(1) At the time of graduation, the retention of a wide range of knowledge will be confirmed by the status of credits earned in general subjects of liberal arts and foreign language subjects, and the retention of</p>	<p>The Faculty of Economics (hereinafter referred to as the “Faculty”) provides the following knowledge and skills necessary to receive the education specified in the degree awarding policy (diploma policy) and curriculum organization policy (curriculum policy). This faculty is looking for applicants who have the ability to think, judge, and express themselves with a proactive attitude.</p> <p>1. Knowledge and Skills (1) Applicants must be familiar with basic knowledge of Japanese history, world history, politics, economics, and geography; (2) must have basic Japanese and English reading comprehension and mathematical skills that allow logical thinking; (3) must cultivate written expression and oral presentation skills to persuasively communicate one’s interests to others.</p> <p>2. Abilities of Thinking, Judgement, and Expression Applicants shall have a wide range of interests in domestic and international economic activities, the ability to identify problems, the skills to reframe those issues as their own, to provide solutions and derive their own answers based on logical thinking.</p> <p>3. Proactive Attributes Applicants must have continuous interest in domestic and international economic issues and the willingness to actively contribute to society in finding solutions to those issues.</p>

	<p>basic knowledge of economics will be confirmed by the status of credits earned in introductory subjects and basic subjects.</p> <p>(2) The Faculty's final evaluation will be determined by checking the credit acquisition status of applied subjects and practical subjects based on the student's ability, insight, problem-solving ability, and proactive attitude, and those students who meet the evaluation criteria of this faculty assessment plan will be passed.</p>	
--	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

【 Faculty of Business and Commerce 】

Diploma Policy	Curriculum Policy	Admission Policy
<p>The Faculty of Business and Commerce aims to cultivate business leaders capable of solving a variety of complicated and diversified business, economic and social issues. The Faculty awards a bachelor's degree (Business and Commerce) to those who have acquired 1) the knowledge and skills; 2) the abilities of thinking, judgement, and expression; and 3) the proactive attitudes described below.</p> <p>1. Knowledge and Skills Students must complete all compulsory subjects to learn basic knowledge in business administration and commercial science in addition to liberal arts, business English and accounting. They will also acquire expert knowledge and problem solving skills in specialized subjects by choosing a course of study: “Distribution,” “Finance,” “International Business,” “Management” and “Accounting.”</p> <p>2. Abilities of Thinking, Judgement and Expression Students will gain a broad perspective on, and deeper insights into, business, economy and society. They will be able to contribute to society by applying their leadership skills in a paradigm of “Think and Act” and by understanding not only the means of pursuing profits but corporate ethics and social responsibility.</p> <p>3. Proactive Attitudes Students will learn how to take responsibility for their own learning and discover a range of business, economic and social issues to address in a proactive and flexible manner.</p>	<p>The Faculty of Business and Commerce configures its curriculum in order for students to learn liberal arts, specialized subjects and other necessary subjects systematically, based on the following points, with a view to enabling students to acquire in addition to the knowledge and skills, abilities of thinking, judgement, and expression, as well as proactive attitudes according to the Diploma Policy of the Faculty:</p> <p>1. Educational Contents:</p> <p>(1) Liberal Arts:</p> <p>i. The Faculty provides the groups of basic subjects, self-organizing subjects, and global subjects in order for students to acquire a wide range of cultures essential for developing knowledge of business, economics and society as well as problem solving skills.</p> <p>ii. The Faculty provides foreign language subjects (English, German, French, Russian, Spanish, Chinese, and Korean) in order for students to acquire communication skills utilizing foreign languages.</p> <p>(2) Specialized Subjects:</p> <p>i. The Faculty configures its curriculum in order for students to acquire the abilities to use freely "Business English" as a common language of the international community and “Accounting” as a common language of the business world, and specifically in order for first and second year students to learn thoroughly the basics of Business and Commerce crossing over five specialized courses. Thus a number of introductory and basic subjects are placed in their curriculum.</p> <p>ii. For the students of the third and fourth years, the Faculty provides the specialized subjects in order for students to select and learn one of five specialized courses of "Distribution," "Finance," "International Business," "Management," and "Accounting". In the center of them, specialized seminar, graduation research, project research, and workshop of small class of 15 students at the maximum are placed.</p> <p>iii. The Faculty provides special programs related to Business English, Entrepreneurship-Leadership, Accounting, Data Science & Marketing, and Finance to meet the expectations of students who are willing to play an active role in all areas of business.</p> <p>2. Evaluation of Learning Achievements:</p> <p>(1) The level of acquisition of credits for the compulsory specialized, liberal arts and foreign language subjects is checked at the end of the second grade in order to determine whether students have acquired enough basic knowledge to take the specialized seminars.</p> <p>(2) Students who have earned the prescribed number of credits including research thesis, and have fulfilled the evaluation criteria of the Faculty are considered to have acquired the qualification of the four-year study.</p>	<p>The Faculty of Business and Commerce accepts those who have the following knowledge and skills, abilities of thinking, judgement, expression, and proactive attitudes as the students according to the Diploma and Curriculum Policies of the Faculty:</p> <p>1. It is essential for students to have basic knowledge of domestic and overseas historical and present political economy, society, and regional matters in order to realize more comprehensive learning at the Faculty. It is also important to have communication skills to express their opinions clearly in Japanese and English. In addition, it is desirable to have acquired the basic ability of mathematics to make data-based analyses.</p> <p>2. The Faculty seek for those who have potentiality to develop problem solution abilities and take the leadership in the various business fields.</p> <p>3. Most importantly, the faculty seek for those who have willingness to learn about business, economies, and societies based on understanding the Curriculum Policy of the Faculty.</p>

【 Faculty of Sociology 】

Diploma Policy	Curriculum Policy	Admission Policy
<p>The Faculty of Sociology awards a bachelor's degree (Sociology) to those who have acquired the following knowledge and skills, abilities of thinking, judgement, and expression, as well as proactive attitudes, and have completed the prescribed course of study under the educational philosophy of “Harmonization of Tradition and Innovation” and “Harmonization of Expertise and Interdisciplinary” as well as the educational goal of “Harmonization of Theoretical Research and Empirical Analysis”:</p> <p>1. Knowledge and Skills</p> <p>(1) Students have learned the theory and practice and acquired expertise and comprehensive skills in a well-balanced manner through the learning of expertise based on liberal arts and are able to demonstrate both “ability to think” and “strength to live” in the actual world.</p> <p>(2) Students can make use of knowledge and skills required to solve social problems by using concepts and theories in the academic field of each major.</p> <p>2. Abilities of Thinking, Judgement, and Expression</p> <p>(1) Students can listen to the opinions of others and transmit their own views through responding flexibly to variety of values and ways of thinking in the global society.</p> <p>(2) Students can solve problems and create new values based on accurate observation of the social reality and theoretical knowledge while using their “Think and Act” capabilities.</p> <p>3. Proactive Attitudes</p> <p>(1) Students have keen sensitiveness to the significance and evaluation of people around and social circumstances.</p> <p>(2) Students are creative enough to go further than merely respecting the social traditions; that is, they can courageously challenge to the new social field in a proactive manner based on a deep understanding of and an insight into the traditions.</p> <p>(3) Students can consider the issues of communities and global societies from a broader perspective beyond individual matters.</p>	<p>The Faculty of Sociology provides small class subjects, such as “Introductory Seminar” in the first year, “Foundation Seminar” in the second year, “Advanced Seminar” in the third year, and “Graduation Research Seminar” in the fourth year based on its major program (Sociology Major, Psychology Major, Media Studies Major and Social System Design Major). These subjects serve as the pillar for the Faculty education for mastering academic learning method, from understanding the basic research theme of each major to completion of the graduation research. According to such basic policy, the Faculty configures its curriculum in order to realize interdisciplinary knowledge based on expertise and harmonization of theory and practice through organically systematizing lecture and practical subjects:</p> <p>1. Educational Contents:</p> <p>(1) Liberal Arts:</p> <p>i. In order for students to acquire basic knowledge required for establishing an organic linkage to specialized subjects and to acquire a wide range of perspectives as well as flexible thinking ability, the Faculty arranges “basic subject group”, and “self-organizing subject group”, etc. which serve to build the academic basis of the students.</p> <p>ii. In order for students not only to improve their reading ability in foreign languages, but also to enhance communication and cross-cultural understanding abilities, “foreign language subjects” are provided.</p> <p>(2) Specialized Subjects:</p> <p>i. Small class seminars are placed as compulsory subjects in all grades to develop academic expression and communication abilities, and to promote creative and innovative academic research of each student.</p> <p>ii. Subjects with a variety of contents are placed so that the harmonization of academic traditions and innovation can be developed throughout all grades in each major according to a wide variety of interests of students, and serve to improve theoretical knowledge of the students.</p> <p>iii. The Faculty allows students to take subjects of other majors in accordance with their proactive willingness to learn, which serves to widen their perspectives.</p> <p>iv. In practical subjects, the Faculty aims for organic integration between development of analytical abilities of social realities and theoretical knowledge through practical learning such as surveys and fieldworks.</p> <p>2. Evaluation of Learning Achievements:</p> <p>(1) Levels of acquisition of knowledge and skills required for the bachelor’ degree will be evaluated by the results of term examinations or equivalent methods. Those students judged insufficient according to the indicators such as GPA will be individually interviewed to provide guidance for learning.</p> <p>(2) Whether the students are qualified to take “Advanced Seminar” in the third year, their acquisition of credits for 2 years will be checked in order to recognize their basic knowledge.</p> <p>(3) The academic achievements at the end of the four year studies will be checked by making it compulsory to take “Graduation Research Seminar” in which a graduation report as is to be submitted.</p>	<p>The Faculty of Sociology accepts there who have the following knowledge and skills, abilities of thinking, judgement, expression, and proactive attitudes, and deserve as the students according to the Diploma and Curriculum Policies of the Faculty:</p> <p>1. To have acquired the following abilities through their learning at senior high school in order to analyze scientifically the phenomena of humans and society and learn in theoretical and practical ways.</p> <p>(1) To have accurate reading comprehension and expression abilities of their own ideas through learning Japanese and foreign languages.</p> <p>(2) To be able to understand the historical development, regional characteristics of lives and cultures of Japan and other nations or regions of the world, and the political and economic institutes of modern society through learning of geography and civics at high school.</p> <p>(3) To be deeply familiar with logical thinking and have basic knowledge of continuously progressing science and technology through learning of mathematics and science.</p> <p>2. To be able to pay close attention to human and social problems, and to have willingness to contribute to society by solving such challenging problems and creating new values.</p> <p>3. To have intellectual curiosity towards human beings and society, and have willingness to learn sociology proactively with flexibility enough to tolerate various evaluations and perspectives on social phenomena.</p>

【 Faculty of Policy Studies Department of Policy Studies 】

Diploma Policy	Curriculum Policy	Admission Policy
<p>The Faculty of Policy Studies regards the creation of diverse global civil society as an important educational philosophy. A global civil society is a society realized by each citizen who has a sense of belonging to a global community that transcends national borders and takes actions that are aware of their social responsibility to the community.</p> <p>In particular, the Department of Policy Studies aims to foster those who have the ability to look at a new generational change and the power to think, act, and critically analyze existing paradigms to tackle contemporary social problems at home and abroad from various integrated interdisciplinary perspectives and also who can contribute to the creation of an essentially sustainable civil society. Thus the Faculty awards a bachelor's degree (Policy Studies) to those who have acquired the following knowledge and skills, abilities to think, judge and express themselves, and proactive attitudes, and have the ability to understand and consider diverse issues in the modern society and give solutions to them in a comprehensive and interdisciplinary manner.</p> <p>1. Knowledge and Skills</p> <p>Students have acquired knowledge and skills about policy studies that deal with issues faced by the modern society based on broad and rich humanity and have the ability to put them into practice.</p> <p>2. Abilities of Thinking, Judgement, and Expression</p> <p>Students have acquired practical communication skills necessary in the modern community, have the “Think and Act” capabilities, and foster highly developed ability to consider issues of communities and organizations, by participating in actual fieldworks and also to plan and practice for solution.</p> <p>3. Proactive Attitudes</p> <p>Students can address themselves to unsolved issues of the modern society in collaboration with others based on close communication and also create new values proactively.</p>	<p>The Faculty of Policy Studies (Department of Policy Studies) configures general subjects of liberal arts, specialized subjects, and other necessary subjects in a systematic manner as its curriculum based on the following points with a view to enabling students to achieve the goals according to the Diploma Policy of the Faculty:</p> <p>1. Educational Contents:</p> <p>(1) Liberal Arts:</p> <p>i. In order for students to acquire a broad range of knowledge and perspectives as well as flexible thinking ability and to foster comprehensive human capacities, the Faculty arranges general liberal arts subjects such as groups of self-organizing subjects:</p> <p>ii. The Faculty arranges foreign language subjects in order for students to acquire the ability to read foreign literature and improve communication skills, so that they can develop their practical English skills throughout the four-year.</p> <p>(2) Specialized Subjects:</p> <p>The Faculty configures its curriculum that enables students to learn Policy Studies, which is a practical problem-solving discipline that integrates interdisciplinary knowledge of various fields of social science including International Relations, Political Science, Economics, Business Administration, and Subjects on Law, through which the Faculty aims to foster those who have the abilities to find out public social issues to solve from global perspectives and manage to put them into practice.</p> <p>i. In the first grade, the introductory subjects such as politics, economics, management, law, international society etc. are placed as basics for specialization, and especially the seminars of the Introductory Seminar I and Introductory Seminar II in small class are provided for encouraging to progress to the specialized studies.</p> <p>ii. The “data analysis subjects” are placed with the aim to develop the ability to understand and solve social issues by utilizing data.</p> <p>iii. International Relations, Political Science, Economics, Business Administration, Subjects on Law, and intermediate content of policy studies, which is a practical problem-solving discipline that integrates them are placed as the main subjects, and further various development subjects which bear a close relationship with their future research fields and path are also available.</p> <p>iv. In order for students to improve their English proficiency for overseas study and business purposes, a high-level professional English subjects are provided (corresponding to various themes). In addition, in order to promote the understanding of politics, economy, and society of various countries and regions, the “Global Studies Seminar” is placed in which students can learn them through the languages available in these countries and regions.</p> <p>v. Other development subjects designed to enable students to develop a more specialized perspective are placed according to the two major courses of Politics and Economy, Politics and Policies, Regions and Management.</p> <p>2. Evaluation of Learning Achievements:</p>	<p>The Faculty of Policy Studies (Department of Policy Studies) widely accepts, through various entrance examinations, those who have the following knowledge and skills, abilities of thinking, judgement, and expression, and proactive attitudes as the students according to the Diploma and Curriculum Policies of the Faculty:</p> <p>1. To have general basic academic ability at a high school level. Specifically, it is recommended that they have the following abilities; (1) Japanese language: to be able to appropriately use Japanese language and accurately understand the works of classic and modern ages. (2) Geography and History: to be able to understand the historical process of the formation of Japan and the rest of the world, and the regional characteristics of their lives and cultures. (3) Civics: to be able to consider contemporary society proactively and understand political, economic, and international matters under democratic system. (4) Mathematics: to be able to recognize mathematical viewpoints and ideas of mathematical equations, functions, diagrams, calculus, the theory of sets, probability, the sequence of numbers, vectors, etc. and mathematically consider and process various phenomena. (5) Foreign Languages: to be able to understand deeply languages and cultures of the other countries and regions through foreign languages, and to communicate positively as well as to read and write.</p> <p>2. To have the basic capabilities of “Think and Act” to foster the real practical ability to seek out future problems of their own and make flexible and comprehensive judgments from a broad perspective.</p> <p>3. To have working experiences on various problems of local communities.</p>

	<p>(1) The level of acquisition of credits focused on compulsory subjects and foreign language subjects is evaluated at the end of each semester for a smooth transition to specialized seminars and graduation seminars.</p> <p>(2) Students who have fulfilled the evaluation criteria of the Faculty including graduation research and final reports are considered to have acquired the qualification of the four-year study.</p>	
--	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

【 Faculty of Policy Studies Department of Global and Asian Policy Studies 】

Diploma Policy	Curriculum Policy	Admission Policy
<p>The Faculty of Policy Studies regards the creation of diverse global civil society as an important educational philosophy. A global civil society is a society realized by each citizen who has a sense of belonging to a global community that transcends national borders and takes actions that are aware of their social responsibility to the community.</p> <p>In particular, the Department of Global and Asian Policy Studies aims to foster those who have the ability to look at a new generational change and the power to discover and consider various issues facing the international community and to find policy solutions, especially through the learning of the politics, economy, and laws of Western and Asian countries. In other words, the Faculty awards a bachelor's degree (Policy Studies) to those who have acquired the following knowledge and skills, abilities to think, judge and express themselves, and proactive attitudes that allow them to grasp and comprehensively and academically consider diverse issues in the modern society and give solutions to them.</p> <p>1. Knowledge and Skills Students can understand objectively diversified internationalization era based on true humanity and have acquired knowledge and skills about policy studies to foster policy planning abilities that can be put into practice and accepted by global communities.</p> <p>2. Abilities of Thinking, Judgement, and Expression Students have acquired practical communication skills necessary in the international society, have the “Think and Act” capabilities, and foster highly developed ability to consider issues of real society, by participating in actual fieldworks and also to plan and practice for solution.</p> <p>3. Proactive Attitudes Students can address themselves to unsolved issues of the modern society in collaboration with others based on close communication and also create new values proactively.</p>	<p>The Faculty of Policy Studies (Department of Global and Asian Policy Studies) configures subjects of general liberal arts, specialized subjects, and other necessary subjects in a systematic manner as its curriculum, based on the following points with a view to enabling students to achieve the goals according to the Diploma Policy of the Faculty:</p> <p>1. Educational Contents:</p> <p>(1) Liberal Arts:</p> <p>i. In order for students to acquire a broad range of knowledge and perspectives as well as flexible thinking ability and to foster comprehensive human capacities, the Faculty arranges general liberal arts subjects such as groups of self-organizing subjects:</p> <p>ii. The Faculty arranges foreign language subjects in order for students to acquire the ability to read foreign literature and improve communication skills, so that they can develop their practical English skills throughout the four-year.</p> <p>(2) Specialized Subjects: The Faculty configures its curriculum that enables students to learn Policy Studies, which is a practical problem-solving discipline that integrates interdisciplinary knowledge of various fields of social science including International Relations, Political Science, Economics, Business Administration, and Subjects on Law, through which the Faculty aims to foster those who have the abilities to find out public social issues to solve from global perspectives and manage to put them into practice.</p> <p>i. In the first grade, the introductory subjects such as politics, economics, management, law, international society etc. are placed as basics for specialization, and especially the seminars of the Introductory Seminar I and Introductory Seminar II in small class are provided for encouraging to progress to the specialized studies.</p> <p>ii. The “data analysis subjects” placed with the aim to develop the ability to understand and solve social issues by utilizing data.</p> <p>iii. International Relations, Political Science, Economics, Business Administration, Subjects on Law, and intermediate content of policy studies, which is a practical problem-solving discipline that integrates them are placed as the main subjects, and further various development subjects which bear a close relationship with their future research fields and path are also available.</p> <p>iv. In order for students to improve their English proficiency for overseas study and business purposes, a high-level professional English subjects are provided (corresponding to various themes). In addition, in order to promote the understanding of politics, economy, and society of various countries and regions, the “Global Studies Seminar” is placed in which students can learn them through the languages available in these countries and regions..</p> <p>v. Development Subjects for comparative study of societies and policies of Asian countries and regions as well as Western countries are also arranged.</p> <p>2. Evaluation of Learning Achievements:</p> <p>(1) The level of acquisition of credits focused on compulsory subjects and foreign language subjects is</p>	<p>The Faculty of Policy Studies (Department of Global and Asian Policy Studies) widely accepts, through various entrance examinations, those who have the following knowledge and skills, abilities of thinking, judgement, and expression, and proactive attitudes as the students according to the Diploma and Curriculum Policies of the Faculty:</p> <p>1. To have general basic academic ability at a high school level. Specifically, it is recommended that they have the following abilities; (1) Japanese language: to be able to appropriately use Japanese language and accurately understand the works of classic and modern ages. (2) Geography and History: to be able to understand the historical process of the formation of Japan and the rest of the world, and the regional characteristics of their lives and cultures. (3) Civics: to be able to consider contemporary society proactively and understand political, economic, and international matters under democratic system. (4) Mathematics: to be able to recognize mathematical viewpoints and ideas of mathematical equations, functions, diagrams, calculus, the theory of sets, probability, the sequence of numbers, vectors, etc. and mathematically consider and process various phenomena. (5) Foreign Languages: to be able to understand deeply languages and cultures of the other countries and regions through foreign languages, and to communicate positively as well as to read and write.</p> <p>2. To have the basic capabilities of “Think and Act” to foster the real practical ability to seek out future problems of their own and make flexible and comprehensive judgments from a broad perspective.</p> <p>3. To have international experience in various forms, because they will learn policy studies from an international perspective.</p>

	<p>evaluated at the end of each semester for a smooth transition to specialized seminars and graduation seminars.</p> <p>(2) Students who have fulfilled the evaluation criteria of the Faculty including graduation research and final reports are considered to have acquired the qualification of the four-year study.</p>	
--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

【 Faculty of Foreign Language Studies 】

Diploma Policy	Curriculum Policy	Admission Policy
<p>The Faculty of Foreign Language Studies awards a bachelor's degree (Foreign Languages Studies) to those who have completed the prescribed course of study according to the curriculum policy of the Faculty and acquired the following (a) knowledge and skills, (b) abilities of thinking, judgment, and expression, and (c) proactive attitudes:</p> <p>1. Knowledge and Skills Students acquire not only expertise in a wide range of liberal arts, but also have the abilities to use either English or Chinese, or Japanese for international students, as the major language and one more language as the minor language.</p> <p>2. Abilities of Thinking, Judgment, and Expression Students can use knowledge and skills in the five specialized programs of (a) Foreign Language Education, (b) Area Studies, (c) Intercultural Communication, (d) Interpretation and Translation and (e) International and Regional Cooperation. Moreover, they can think from a global perspective and contribute to the local community by applying Kansai University's "Think and Act" academic philosophy.</p> <p>3. Proactive Attitudes Students are responsible for their own learning and can cope with confronted problems proactively, and disseminate the position of Japan to the world by understanding enough of the world situation from the standpoint of "an expert of foreign languages."</p>	<p>The Faculty of Foreign Language Studies configures general liberal arts, specialized and other necessary courses in a systematic manner in order for the students to acquire the knowledge and skills, abilities to think, judge and express themselves, and proactive attitudes according to the Diploma Policy of the Faculty.</p> <p>1. Educational Contents:</p> <p>(1) Liberal Arts:</p> <p>i. The Faculty aims to develop students' study skills, communication skills and media literacy by preparing introductory courses that foster their academic interests.</p> <p>ii. The Faculty aims to nurture students' overall abilities as people by preparing general education courses on personal development studies that focus on developing students' knowledge, vision and flexibility in thinking necessary to play an active role in society.</p> <p>iii. The Faculty aims to develop students' international/global mindset by preparing global courses that foster their abilities to understand different cultures, think from the others' points of view, and promote cross-cultural communication.</p> <p>(2) Specialized Courses:</p> <p>i. The Faculty aims for the students to acquire a high level of operative ability in foreign languages and specialized knowledge and skills by using systematically configured lectures, exercises and practice.</p> <p>ii. In the first year, the Faculty offers introductory courses to help students acquire Kansai University's fundamental "Think and Act" academic philosophy. In addition, English and Chinese as the major languages are taught in a concentrated manner from the first year to enable students to thoroughly improve their language skills in small classes, and at the same time "plus one" languages such as German, French, Russian, Spanish, Chinese, Korean and English are also offered.</p> <p>iii. In the second year, the compulsory Study Abroad Program nurtures students' "zest for living". The Faculty offers specialized courses related to the five programs in the third year onward to improve their language proficiency, and also to develop multilateral thinking and problem-solving skills through understanding both of their own and different cultures.</p> <p>iv. In the third and fourth years, the Faculty provides a wide variety of courses in the specialized programs of (1) Foreign Language Education, (2) Area Studies, (3) Intercultural Communication, (4) Interpretation and Translation and (5) International and Regional Cooperation. Moreover, the Faculty offers the opportunities to access the essence of Kansai University's "Think and Act" academic philosophy through Preparation for Graduation Project and Graduation Project in small classes.</p> <p>2. Evaluation of Learning Achievements:</p> <p>Levels of acquisition of knowledge and skills will be assessed by the integration of the analysis of the GPA, language proficiency tests, and various academic behavior surveys.</p> <p>i. As for the abilities of thinking, judgement and expression summarized as the "Think and</p>	<p>The Faculty of Foreign Language Studies accepts candidates who have the following (a) knowledge and skills, (b) abilities of thinking, judgement, and expression, and (c) proactive attitudes according to the Diploma and Curriculum policies of the Faculty:</p> <p>1. To have acquired sufficient knowledge and skills learned through the high school curriculum, and have advanced operative skills of Japanese and foreign languages and fundamental knowledge necessary for understanding multiculturalism, in particular, through their learning of Japanese and foreign languages, geography, history, and civics.</p> <p>2. To have the foundation of the capabilities of "Think and Act" to absorb new knowledge through studying foreign languages and deepen their understanding of international issues; also to have strong willingness to experience direct contact with people from various cultural backgrounds, and to have capacities and attitudes related to the "zest for living" such as flexibility and assertiveness.</p> <p>3. To have strong willingness to learn proactively while facing the real world and become front runners in the global community through learning foreign languages.</p>

	<p>Act's capabilities, the Faculty evaluates by the tally of the competency survey of Kansai University, and the graduation product submitted at the graduation.</p> <p>ii. As for proactive attitudes, the Faculty evaluates them by the tally of various student surveys.</p>	
--	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

【 Faculty of Health and Well-being 】

Diploma Policy	Curriculum Policy	Admission Policy
<p>The Faculty of Health and Well-being aims to foster human resources who study basic theories and practical approaches on human health and well-being to maintain and improve health so that people can live a happy and affluent life and thus engage in health and livelihood supports in local communities. The Faculty of Health and Well-being awards a bachelor's degree (Health and Well-being) to those who have acquired the following abilities along with sophisticated expertise in comprehensive health and well-being.</p> <p>1. Knowledge and Skills Students have acquired specialized knowledge and skills on human health studies designed to maintain and improve health based on a broad range of knowledge and perspectives as well as flexible thinking way, and have abilities to put them into practice.</p> <p>2. Abilities of Thinking, Judgement, and Expression Students have acquired abilities to communicate smoothly with others and to conceive the future society, and have the “Think and Act” capabilities, and have abilities to act responsively on behalf of society and others based on their expertise on human health studies.</p> <p>3. Proactive Attitudes Students can autonomously inquire into various problems while keeping relation to society and collaborate sympathetically with others in the practical fields.</p>	<p>The Faculty of Health and Well-being configures its curriculum based on the following points with a view to enabling students to achieve the goals according to Diploma Policy of the Faculty under the educational and academic philosophy of the University, “Gaku no Jituge”, or Harmonization of Academia and Practice.</p> <p>1. Educational Contents:</p> <p>(1) Liberal Arts:</p> <p>i. The Faculty aims for students to develop learning attitude and acquire communication skills through small class education (“Study Skills Seminar”) incorporating experiential learning.</p> <p>ii. In order for students to acquire a broad range of knowledge and perspectives as well as flexible thinking ability and to foster comprehensive human capacities, the Faculty arranges general liberal arts subjects such as groups of self-organizing subjects:</p> <p>iii. The Faculty aims to cultivate abilities to understand different cultures, to think the matters from other person’s perspective with different opinions, and to improve communication skills in foreign languages.</p> <p>(2) Specialized Subjects:</p> <p>i. The Faculty provides Basic Subjects to study systematic knowledge on human health and well-being in order to convert into specialized learning.</p> <p>ii. From the second grade, the Faculty will divide the students into Sports and Wellness Course, and Social Work and Well-being Course, and provides Applied Subjects (there are common ones for both courses and other different ones for each course) for further specialized learning and more comprehensive approaches, and “Coordination Subjects” to organically coordinate the two courses to improve practical learning.</p> <p>iii. The faculty has in place four programs: a "Humor Studies Program" to learn about the relationship between health and "humor" using an interdisciplinary approach, a “Human Relations Studies Program” to learn about “creating environments” that are healthy and comfortable for everyone, a “Community Design Studies Program” to learn about the nature of “community design” that is suitable for our society going forward and a “Clinical Psychology Program” to learn about mental health using the findings of clinical psychology. These programs are intended to provide a holistic approach to human health and cultivate the ability to build a sustainable society.</p> <p>iv. The Faculty provides step by step and continuous educational system from basic to applicable learning stage, and thus “Seminars” by selecting practical research themes from the acquired subjects and inquiring issues through elaborate small class guidance, and “Selective subjects” and “Free Subjects” required for acquisition of special qualifications are placed.</p> <p>v. As for Seminars as compulsory and core subjects, the Introductory Study (for the first grade), basic Seminar (for the second grade), Specialized Seminar (for the third grade) and Graduation Seminar (for the fourth grade) are placed consistently in small class education system from the acquisition of academic skills to specialized application program. In Graduation Seminar, students can choose either graduation thesis or graduation research, and the academic advisors will individually guide</p>	<p>The Faculty of Health and Well-being, through various entrance examinations, widely accepts those who have the following knowledge and skills, abilities of thinking, judgement, expression, and proactive attitudes as students according to the Diploma and Curriculum Policies of the Faculty:</p> <p>1. To have positive interest in human mental and physical health and also have the basic academic ability to develop their interest scientifically.</p> <p>2. To have interest in society and foundation of the “Think and Act” capabilities recommended by the University along with a wide range of cultural and practical abilities.</p> <p>3. As for Sport and Wellness Course, to have interest in sports and health as well as willingness to play active roles in the local community while exploring character building, community reconstruction, and innovative ways of human health through sports activities.</p> <p>4. As for Social Work and Well-being Course, to have interest in welfare and health, to be able to grasp the conventional method and practice of social welfare from the point of view of relationship between living environment and health, and to have willingness to actively contribute to constructing and developing welfare culture in the local community.</p>

	<p>graduation thesis, graduation products, and research publication according to their research themes.</p> <p>2. Evaluation of Learning Achievements:</p> <p>(1) The levels of acquisition of credits of compulsory subjects and foreign language subjects are checked at the end of each semester for a smooth transition to specialized Seminar and Graduation Seminar.</p> <p>(2) Learning achievement for four years is evaluated through and graduation thesis or graduation research as well as Graduation Seminar, and students who have fulfilled the evaluation criteria of the Faculty are considered as qualified.</p>	
--	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

【 Faculty of Informatics 】

Diploma Policy	Curriculum Policy	Admission Policy
<p>The Faculty of Informatics aims to foster a new generation of leaders by providing educational and research approaches to “information” and “various issues related to information” in a cross-disciplinary and comprehensive manner, and awards a bachelor's degree (Informatics) to those who have acquired the following knowledge and skills, abilities of thinking, judgement, and expression, and proactive attitudes:</p> <p>1. Knowledge and Skills Students have a broad range of knowledge on the theory of information, its significance, and its function as well as on the relationship between information and human society, and also have developed information literacy skills (Information Fluency) for collecting, analyzing and expressing information.</p> <p>2. Abilities of Thinking, Judgement, and Expression Students comprehend “information” from broad perspectives of humanities and sciences, and acquire "the ability to think and act" while maintaining a high level of ethics in the use of information networks.</p> <p>3. Proactive Attitudes Students are keenly interested in a rapidly evolving information society and information technology and can address issues for solutions in a proactive and collaborative manner based on highly developed information fluency.</p>	<p>The Faculty of Informatics configures its curriculum to enable students to consciously learn their specialization, by providing studies of both liberal arts/social sciences/humanities and natural sciences which together form the main strength of the faculty.</p> <p>1. Educational Contents:</p> <p>(1) Liberal Arts:</p> <p>i. As introductory subjects, the faculty provides exercise-based and practice-based topics that must be studied by all students in the spring semester of the first year for them to acquire skills and methods to learn for themselves and basic abilities to learn specialized programs.</p> <p>ii. Common liberal arts subjects are presented for students to acquire a broad range of knowledge and perspectives to deal with social issues.</p> <p>iii. Foreign language subjects are designed for students to develop practical language skills and deepen their understanding of different cultures. Improvement in basic English skills is achieved by dividing students according to their levels of knowledge to overcome their aversion to English.</p> <p>(2) Specialized Subjects:</p> <p>i. Students will obtain basic knowledge required for the learning of Informatics through the “basic subjects.”</p> <p>ii. The “key subjects” aimed to provide basic knowledge of the advanced information society are compulsory as a core subject group of the faculty.</p> <p>iii. The “development subjects” with high specialization are provided and students will take these subjects according to their own needs.</p> <p>iv. A variety of practice subjects are provided for step-by-step learning using the newest information environments to enable students to acquire not only theoretical knowledge but also practical information abilities.</p> <p>v. The Faculty provides three learning courses: “Media Information,” “Social Information System” and “Computing”. They enable students to learn systematically these specialized and practice subjects according to their own needs.</p> <p>vi. The seminars (“Junior seminar” in the third year and “Senior Seminar” in the fourth year) of small classes are compulsory and the results of the two years’ supervision by the teacher in charge will be compiled as a graduation thesis (or graduation project).</p> <p>2. Evaluation of Learning Achievements:</p> <p>(1) The faculty provides qualification for enrollment in “Junior seminar” according to the number of credits required for the graduation acquired at the start of the spring semester in the year in which the “Junior seminar” begins. The “Junior seminar” is a prerequisite subject for the “Senior Seminar”.</p> <p>(2) The final evaluation of the academic achievements of the four-year study is made by screening of the graduation research (compulsory). The evaluation will be based on attitude toward research, organization of the thesis, validity of methods, logic, and originality.</p>	<p>The Faculty of Informatics widely accepts those who have the following knowledge and skills, abilities of thinking, judgement, expression, and proactive attitudes as the students according to the Diploma and Curriculum Policies of the Faculty through a variety of entrance examinations:</p> <p>1. To have learned not only specific but also general subjects at a high school level and acquired sufficient basic academic abilities;</p> <p>2. To have a strong interest in computers, information, human beings and society, and also to have a foundation of a wide range of cultural and practical abilities.</p> <p>3. To have a higher sense of purpose to contribute to society in pursuit of their specialty through maximally making use of and their knowledge and skills after enrollment.</p> <p>4. To be well grounded to explore various fields comprehensively from the viewpoint of information without being caught in the existing framework of learning exclusively human or natural sciences.</p>

【 Faculty of Societal Safety Sciences 】

Diploma Policy	Curriculum Policy	Admission Policy
<p>The Faculty of Societal Safety Sciences, for the creation of a safe and secure society, aims to foster human resources to contribute to society with advanced information processing capability through learning of disaster prevention/reduction measures and accident prevention, as well as policy planning for crisis management and the implementation thereof. Specifically, the Faculty awards a bachelor's degree (Sciences) to those who have learned the methods to comprehensively analyze, consider and manage regional, national and international safety issues, have acquired the following abilities as specialists in disaster prevention/reduction, and are able to contribute to the realization of a safe and secure society:</p> <p>1. Knowledge and Skills Students have acquired the basic knowledge to understand the safety issues in community life and social activities, and can plan policies to solve the issues from professional perspectives and implement them.</p> <p>2. Mentality, Judgment, and Expression Students can understand the mechanism of maintenance and inheritance of safety, devise measures to ensure safety and contribute to society by demonstrating their capabilities of “Think and Act” through communication with professionals and engineers in the different fields.</p> <p>3. Proactive Attitudes Students can voluntarily seek challenges to solve safety problems and proactively deal with them from a social perspective and are capable of collaborating with professionals and engineers in a variety of fields.</p>	<p>The Faculty of Societal Safety Sciences aims to foster excellent interdisciplinary human resources who can understand the various safety issues facing modern society and provide solutions using their practical abilities. The academic fields need an interface with society, and the Faculty configures its curriculum in a well-balanced manner from basic to applicable knowledge considering the following points.</p> <p>1. Educational Contents:</p> <p>(1) Liberal Arts:</p> <p>i. The Faculty provides the basic theories required for creation of a safe and secure society and a variety of academic knowledge related to the tool system in order for the students to acquire a broad range of academic knowledge on various issues of social safety.</p> <p>ii. The Faculty configures the curriculum which incorporates simulations and experience-oriented training to nurture practical ability to think and judge in order to solve various issues of social safety.</p> <p>iii. The Faculty arranges compulsory English subjects in the first to the third years to enable students to acquire reading ability in foreign languages and communication skills. Thus, students will acquire practical English skills.</p> <p>(2) Specialized Subjects:</p> <p>i. Through the “basic subjects”, students will acquire a broad range of knowledge which serves as the basis of Societal Safety Sciences step-by-step. Through the “general specialized subjects”, students will acquire the newest expertise on disaster prevention/reduction, accident prevention, and crisis management in a systematic manner.</p> <p>ii. In order to enhance expertise on disaster prevention/reduction, accident prevention, and crisis management, and to deepen the understanding of safety, with the subjects of “social disaster management” and “natural disaster management” placed as specialized subjects. Through “social disaster management” subjects, students will learn about accident prevention, disaster reduction, work safety, human errors, risk management, crisis management, corporate social responsibility, legal systems for safety and the like. Through “natural disaster management subjects,” students will learn about measures for disaster prevention/reduction, support of disaster victims and recovery/reconstruction planning as well as ways of self-help, mutual assistance, and public assistance (administrative roles and self-responsibility, and public policies), and crisis management systems.</p> <p>iii. Through “integrated subjects”, students will not only learn the attitude to study and academic skills in small class seminars (introductory and basic seminars), but also acquire specialized knowledge and skills through practical exercises and sophisticated information processing exercises on social and accident surveys.</p> <p>iv. Through “specialized seminars” and “graduation research seminars,” students set the specialized and practical research themes based on acquired knowledge of the above subjects, and acquire sophisticated expertise and practical ability in order to comprehensively understand the current</p>	<p>The Faculty of Societal Safety Sciences (hereinafter referred to as “the Faculty”) is dedicated to creating a safe and secure society. Thus, the faculty offer admission to those who aspire to contribute to the establishment of a safe and secure society, and those who have a will to contribute to society by learning knowledge and skills pertaining to the prevention and mitigation of natural disasters and accidents, and by obtaining the abilities to think, to judge, and to express themselves on the safety issues in general, with the basis of broad knowledge and skills learned in high school. A wide variety of admission exams are prepared to evaluate the following qualities.</p> <p>1. Those who studied on a wide variety of subjects offered in high school curriculum, demonstrating high achievement.</p> <p>2. Those who have the basis of the ability to think and move by themselves, and are proactive in acquiring new knowledge and experiences, as well as in seeking new challenges and trying to solve said challenges.</p> <p>3. Those who have the knowledge of history and geography and linguistic ability, are willing to communicate with others with different perspectives and opinions and work together with them to solve problems based on mutual understanding.</p> <p>4. Those who have the knowledge of science and ability of basic mathematics to capture the safety issues with a logical and scientific approach.</p>

	<p>situation of natural disasters or accidents and plan policies through investigating the problems under seminar-based intensive guidance.</p> <p>2. Evaluation of Learning Achievements:</p> <p>(1) Level of acquisition of knowledge and skills for lecture subjects is evaluated based on regular tests implemented at the end of the semester.</p> <p>(2) For seminars, abilities of logical thinking, deductive and critical thinking, and capabilities to discover and solve issues are evaluated based on report, debate, and presentation on specific issues.</p> <p>(3) Students who are judged not to have sufficiently acquired the necessary knowledge and skills based on the credit acquisition and GPA will be individually guided about their way of study and subject registration.</p> <p>(4) The acquisition of credits is checked at the end of the second year in order to determine whether students have acquired sufficient basic knowledge and skills to qualify for taking “specialized seminars”.</p> <p>(5) The final evaluation of the academic achievements of the four-year study is made by the compulsory subject of “graduation research seminars”. The processes of research activities in addition to the graduation thesis are inclusively evaluated.</p>	
--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

【 Faculty of Business Data Science 】

Diploma Policy	Curriculum Policy	Admission Policy
<p>The Faculty of Business Data Science aims to develop “Business Data Scientists” equipped with an understanding of the theory and practice in the fields of business and data science, as well as the ability to apply this understanding in order to solve real-world business problems and create value. The Faculty awards a bachelor’s degree (Business Data Science) to students who have acquired the following knowledge and skills, abilities in thinking, judgment, and expression, and proactive attitudes.</p> <p>1. Knowledge and Skills</p> <p>(1) Students can understand real-world business issues, and can apply a data-driven approach to identify logical and mathematical relationships.</p> <p>(2) Students can apply their specialized knowledge to real-world issues, see those issues objectively, and conceive and present feasible solutions.</p> <p>2. Abilities of Thinking, Judgment, and Expression</p> <p>Students have deep knowledge of and a keen insight into social issues related to business, are equipped with the ability to make logical and mathematical judgments based on facts, and can contribute to society by practicing Kansai University’s “Think and Act” academic philosophy while sharing diverse values with others.</p> <p>3. Proactive Attitudes</p> <p>(1) Students have a deep interest in issues in academic fields, can identify issues to be tackled, and propose solutions from their unique perspectives, based on their research experience and knowledge.</p> <p>(2) Students are motivated to continue their learning in order to stay on top of changes in both the social environment and technological research trends.</p>	<p>The Faculty of Business Data Science provides a curriculum that enables students to systematically learn general subjects of liberal arts, specialized subjects, and other necessary courses based on the following points, in order for the students to acquire the knowledge and skills, abilities of thinking, judgment, and expression, and proactive attitudes described in the Diploma Policy.</p> <p>1. Educational Contents:</p> <p>(1) Liberal Arts:</p> <p>i. We provide various courses, including Kansai University Subjects, Self-awareness Subjects, and Global Subjects, in order for students to acquire a wide range of liberal arts knowledge that serves as a foundation for problem-solving skills in real business situations.</p> <p>ii. We provide foreign language subjects in order for students to acquire the practical foreign language skills required in the field of business.</p> <p>(2) Specialized Subjects:</p> <p>Specialized Subjects consist of “Field-Driven Approach Courses” designed to enable students to gain specialized knowledge in the business field; “Data-Driven Approach Courses” designed to enable students to gain specialized knowledge in the data science field; “Active Learning Courses,” in which students will work in teams to solve issues in business settings using real data; and “Practical Research Courses,” in which students will pursue learning in specialized fields while working to solve real-world issues according to their own interests and concerns.</p> <p>i. Under “Field-Driven Approach Courses” and “Data-Driven Approach Courses,” we provide “Introductory Courses” (first year) in order for students to acquire general-purpose basic theories and skills in the fields of both business and data science, “Basic Courses” (first and second years) to deepen students’ expertise in each field by selecting courses from a subdivided curriculum system, and “Applied and Advanced Courses” (second to fourth years).</p> <p>ii. For students to acquire the ability to solve problems and create value through the experience of applying theory and technology to real-world business issues, we provide “Active Learning Courses,” which consist of “Basic Practice Courses” (first year) and “Hands-on Experience Courses” (second to fourth years), and “Practical Research Courses,” which consist of “Advanced Seminar” (third year) and “Graduation Research” (fourth year).</p> <p>2. Evaluation of Learning Achievements:</p> <p>(1) The acquisition of knowledge and skills are evaluated through term examination or an equivalent method.</p> <p>(2) Students who are judged to have not yet acquired sufficient knowledge and skills based on their credit acquisition status, GPA, and other indicators are given individual guidance regarding their studies and coursework.</p>	<p>The Faculty of Business Data Science accepts those who have the following knowledge and skills, abilities of thinking, judgment, and expression, and proactive attitudes, which are all required to receive education based on the Diploma and Curriculum Policies of the Faculty:</p> <p>1. Knowledge and Skills</p> <p>(1) Through the study of mathematics, geography, history, civics, and information, applicants have acquired the basic academic skills necessary to gain specialized knowledge in the fields of business and data science.</p> <p>(2) Through the study of Japanese, mathematics, and English, applicants have acquired the logical thinking skills and mathematical literacy necessary to correctly handle and understand data.</p> <p>2. Abilities of Thinking, Judgment, and Expression</p> <p>(1) Through the study of Japanese and foreign languages, applicants have respect for others and have acquired the ability to listen and express their own ideas in an easy-to-understand manner.</p> <p>(2) Through general study in high school courses, applicants have acquired the ability to understand matters in diverse fields such as politics, economics, society, community, science, technology, and nature, and associate them with various issues.</p> <p>3. Proactive Attitudes</p> <p>(1) Applicants have the desire to learn methods for solving problems occurring in the real world, and creating new value.</p> <p>(2) Applicants have the desire to pursue learning in order to improve their own abilities.</p>

	<p>(3) The required courses in “Active Learning Courses” and “Practical Research Courses” are positioned as assessment courses, and students are comprehensively evaluated based on their acquisition of credits to determine whether they possess the knowledge and skills, abilities of thinking, judgement, and expression themselves, and proactive attitudes necessary to receive a degree.</p>	
--	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

【 Faculty of Engineering Science (Engineering) 】

Diploma Policy	Curriculum Policy	Admission Policy
<p>The Faculty of Engineering Science (Engineering) aims to foster engineers who will contribute to “system design” to serve the society based on the integrated spirit of academia and practice. The Faculty awards a bachelor's degree (Engineering) to those who have acquired the following knowledge and skills, abilities to think, judge and express themselves, and proactive attitudes.</p> <p>1. Knowledge and Skills Students have acquired expertise and skills to contribute for “engineering system design” to serve the society and can make full use of them, based on the integrated spirit of academia and practice, and also on a broad range of knowledge and sense of humanity.</p> <p>2. Abilities of Thinking, Judgement, and Expression Students have the abilities to create “system design” to serve the society, to acquire the capabilities of “Think and Act” to contribute to the society that supports science and technology, and also acquire a highly flexible mind.</p> <p>3. Proactive Attitudes Students have abilities to show interest in social issues and to get involved in their solution proactively by listening to opinions of others during the collecting process of information.</p>	<p>The Faculty of Engineering Science (Engineering) configures its curriculum based on the following points with a view of enabling students to achieve the goals according to the Diploma Policy of the Faculty under the University’s philosophy of “Gaku no Jituge”, or Harmonization of Academia and Practice.</p> <p>1. Educational Contents:</p> <p>(1) Liberal Arts:</p> <p>i. The Faculty provides Self-organizing subjects designated by the Department as the basis to contribute for “system design” to serve the society in order for students to deepen their understanding specialized education subjects.</p> <p>ii. The Faculty provides foreign language subjects to acquire a global perspective and basic ability to use foreign languages required for playing an active role in society, and thus to improve their practical English skills.</p> <p>(2) Specialized Subjects:</p> <p>i. The Faculty provides lecture, experiment, and practice subjects as well as seminars to be helpful to understand the principles of “systems” and to acquire knowledge, value creativities, technical skills, and problem-solution abilities applicable to new “system design”.</p> <p>ii. The Faculty provides introductory subjects on mathematics and physics and specialized subjects to serve for acquiring knowledge on machinery, electricity, electronics, and information. In particular, a variety of subjects are placed as selective subjects in higher grades to gain information of each specialized field. In addition, interdisciplinary subjects are also placed to enable students to acquire a broad range of knowledge other than the subjects of each Department.</p> <p>iii. The Faculty provides practical training subjects in small classes such as experiments, practices, and seminars distributed for each grade, which are organically connected with lecture contents to serve for acquiring knowledge and practical skills in a balanced manner.</p> <p>iv. Special Research (compulsory) in the fourth grade is aimed to enable students to learn about more practical research together with co-workers and to foster creativity, logical thinking abilities, and problem-solution abilities through applying acquired knowledge and skills to practical matters. In addition, the presentation and communication skills will be able to improve through seminars and graduation research presentation.</p> <p>2. Evaluation of Learning Achievements:</p> <p>(1) The level of acquisition of credits by the end of the previous semester is checked before the registration Special Research in order to verify whether students are qualified.</p> <p>(2) The learning achievements for four years are evaluated by investigating whether the students can use the acquired knowledge, skills, and attitudes comprehensively and solve the newly set up problems. Specifically in the Special Research required for proactive learning, students who have fulfilled the evaluation criteria of the Faculty will be judged as qualified.</p>	<p>The Faculty of Engineering Science (Engineering), through various entrance examinations, widely accepts those who have the following knowledge, skills, resources, abilities and attitudes as the students according to the Diploma and Curriculum Policies of the Faculty:</p> <p>1. To have general basic academic ability at a high school level, and specifically to have a wide range of basic knowledge and skills of mathematics and natural sciences (especially physics).</p> <p>2. To be interested in society and have the basic capabilities of “Think and Act” along with a wide range of cultural and practical abilities.</p> <p>3. To be intellectually curious in general and interested in “system design” in particular, and to have willingness to contribute to society with acquired knowledge, information, and skills through learning activities so far.</p>

【 Faculty of Engineering Science (Science) 】

Diploma Policy	Curriculum Policy	Admission Policy
<p>The Faculty of Engineering Science (Science) aims to foster engineers who will contribute to “system design” to serve the society based on the integrated spirit of academia and practice. The Faculty awards a bachelor's degree (Science) to those who have acquired the following knowledge and skills, abilities to think, judge and express themselves, and proactive attitudes.</p> <p>1. Knowledge and Skills Students have acquired and have abilities to practice expertise on mathematics and physics in order to analyze issues and demonstrate the results based on the integrated spirit of academia and practice and on broad human capabilities.</p> <p>2. Abilities of Thinking, Judgement, and Expression Students have the ability to conduct smooth communication with others, to scheme their own future, and acquire the capabilities of “Think and Act” and thus can act responsibly on behalf of the society and others through their expertise on science and systems engineering</p> <p>3. Proactive Attitudes and Spirit of Collaboration Students can explore their own issues in the society and cooperate with others sympathetically in the field of practice.</p>	<p>The Faculty of Engineering Science (Science) configures its curriculum based on the following points with a view to enabling students to achieve the goals according to the Diploma Policy of the Faculty under the University’s philosophy of “Gaku no Jituge”, or Harmonization of Academia and Practice.</p> <p>1. Educational Contents:</p> <p>(1) Liberal Arts:</p> <p>i. The Faculty provides Groups of Self-formation Subjects and Basic Subjects as general liberal arts subjects to foster a wide range of knowledge and skills, flexible way of thinking required for social activity, and thus to cultivate comprehensive capacities of a human</p> <p>ii. The Faculty provides basic subjects of mathematics required as general liberal arts subjects to foster the basics for learning specialized subjects.</p> <p>iii. The Faculty provides foreign language subjects for reading comprehension of foreign literatures and acquiring communication skills, and thus aims to improve practical language skills through all four years.</p> <p>(2) Specialized Subjects:</p> <p>i. The Faculty aims to improve learning attitudes and to acquire academic skills through problem exploration study in small class at the first grade.</p> <p>ii. The Faculty provides experimental and computer-related subjects to foster to practice analytical way of thinking.</p> <p>iii. In Department of Mathematics, the students learn abstract concepts as basis of modern mathematics, and acquire ability of logical thinking helpful for fundamental understanding of phenomena and mathematical formulating and analyzing. The students also acquire adequate communication skills of the contents of mathematical sciences.</p> <p>iv. In Department of Pure and Applied Physics, the students learn about various fields of physics that form basis of modern science and technology, and acquire ability to think logically, which is useful for essential understanding of phenomena and for mathematical formulation and analysis. The students also acquire skills of communicating intelligibly and accurately abstract concepts of mathematical sciences through presentation opportunities abundantly provided in the regular and experimental subjects.</p> <p>v. In Special Research, as the goal of education of the Faculty, the students work on individual research themes to practice the “Think and Act” capabilities.</p> <p>2. Evaluation of Learning Achievements:</p> <p>(1) The level of acquisition of credits (mainly in compulsory and specialized subjects) by the end of the previous semester is checked before Special Research to verify whether students are qualified.</p> <p>(2) The learning achievements for four years are evaluated according to Special Research (compulsory). The students who have fulfilled the evaluation criteria of the Faculty are deemed as qualified.</p>	<p>The Faculty of Engineering Science (Science) widely accepts through various entrance examination those who have the following knowledge, skills, and attitudes as the students according to the Diploma and Curriculum Policies of the Faculty.</p> <p>1. To have general basic academic ability at a high school level and, specifically, to have a wide range of basic knowledge and skills related to mathematics and natural sciences (especially physics).</p> <p>2. To be interested in society and have the basic capabilities of “Think and Act” along with a wide range of cultural and practical abilities.</p> <p>3. In Department of Mathematics, to have a strong preference to mathematics, or to have curiosity for mathematical aspects of natural sciences, informatics, and social sciences, and to have high intentionality for careful thinking.</p> <p>4. In Department of Pure and Applied Physics, to have an interest in solving the mechanism of natural phenomena through mathematics, and to have willingness to contribute proactively to the practice and development of science and technology, or of science education.</p>

【 Faculty of Environmental and Urban Engineering 】

Diploma Policy	Curriculum Policy	Admission Policy
<p>The Faculty of Environmental and Urban Engineering aims to foster professionals of urban planning who will create and reconstruct more comfortable and harmonized sustainable environmental cities by using comprehensive and interdisciplinary new science and technology with the focus on environment, urban design, architecture, social infrastructure, information, resources, energy and environmental chemistry and awards a bachelor's degree (Engineering) to those who have acquired the following capabilities:</p> <p>1. Knowledge and Skills Students have abilities to understand the Faculty's philosophy; "Creation and Reconstruction of Urban Space in which civil and productive activities of the industrial society are integrated", to acquire expertise and skills of the Faculty, and to deal with and solve various environmental and other issues facing cities by using the capabilities of "Think and Act" and also have basic academic abilities and logical thinking power required for their activities.</p> <p>2. Abilities of Thinking, Judgement, and Expression Students have the ability to think and judge to demonstrate their knowledge on the most advanced science and technology acquired through the specialized education in the Faculty and also have the ability to think from a global perspective.</p> <p>3. Proactive Attitudes Students can try to solve issues proactively for creating more comfortable and safer cities in harmony with nature by using energy more effectively and efficiently by sharing awareness with citizens.</p>	<p>The Faculty of Environmental and Urban Engineering configures the curriculum including general liberal arts subjects and specialized subjects based on the following policy with a view to fostering engineers and researchers who will be able to create future cities which consider environmental and energy issues, using their high technology and application capabilities based on elaborated theories.</p> <p>1. Educational Contents:</p> <p>(1) Liberal Arts:</p> <p>i. In any of Department of Architecture, Department of Civil, Environmental and Applied Systems Engineering, and Department of Chemical, Energy and Environmental Engineering, students must attend general liberal arts subjects required for the study of specialized subjects designated by the each department.</p> <p>ii. The Faculty arranges foreign language subjects to acquire practical English skills which are also required for specialized education.</p> <p>(2) Specialized Subjects:</p> <p>i. Students study along the specialized curriculum program designated by the each department after learning general liberal arts subjects and approach "urban planning" from the field in which they are interested.</p> <p>ii. Students are encouraged to acquire the ability to think of "urban planning" in a multifaceted manner.</p> <p>iii. The Department of Architecture arranges the basics of the three fields of "planning," "structure" and "environment" which constitutes architecture science as compulsory subjects in order for students to learn general study of architecture, and also arranges the applied and developing contents of each field as selective subjects in order for students to deepen their knowledge and acquire practical skills and comprehensive ability through coordination of lectures, design and drawing, seminars, and practices according to their study levels.</p> <p>iv. The Department of Civil, Environmental and Applied Systems Engineering divides students into the two courses of Urban Infrastructure Design and Social Systems Planning from the third grade to enable them not only to learn the specialized subjects of the each course, but also interdisciplinary general subjects designated regardless of the courses.</p> <p>v. The Department of Chemical, Energy and Environmental Engineering aims to allow students to acquire the basic knowledge by the end of the second grade. From the second grade, the students also learn specialized subjects according to the original curriculum based on "Chemical Engineering".</p> <p>vi. Special Research is arranged to allow students to compile their learning achievements of the four-year study.</p> <p>2. Evaluation of Learning Achievements:</p> <p>(1) The level of acquisition of credits is checked at the end of each semester in order to provide guidance to allow students to smoothly shift to the curriculum of the next semester.</p> <p>(2) With respect to Special Research, students who have fulfilled the evaluation criteria designated</p>	<p>The Faculty of Environmental and Urban Engineering, under the basic concept of global environment-friendly urban planning and with the keywords of Environment, Urban Design, Architecture, Infrastructure, Information, Resources, Energy, Environmental Chemical Process, widely accepts those who have the following knowledge and skills, and abilities of thinking, judgement, and expression in order to foster the human resources who can demonstrate the power of science and technology and play active roles internationally for solution of various issues, including environmental problems towards sustainable development goals:</p> <p>1. Knowledge and Skills To have mathematical ability and basic knowledge of natural sciences, especially physics and chemistry, required for modeling and describing various phenomena. As for the Department of Architecture, to have basic knowledge and skills closely related to architecture about geography, history, home economics, and arts. As for the Department of Civil, Environmental and Applied Systems Engineering, to have an interest in and basic knowledge of cities and their problems. As for the Department of Chemical, Energy and Environmental Engineering, to have basic knowledge of the current situations of energy and environmental problems.</p> <p>2. Abilities of Thinking, Judgement, and Expression To have abilities of thinking and judgment to work on various problems at the Faculty according to basic knowledge of mathematics, natural sciences, and other knowledges required for each department.</p> <p>3. Proactive and Cooperative Attitudes To have willingness to work as engineers or researchers on urban planning in order to make basic urban activities of citizens prosperous and create or reconstruct comfortable urban environments.</p> <p>4. "Think and Act" Capabilities To have the ability to act and contribute to society</p>

	according to the specialties of each department are deemed as qualified.	through their own thinking. As for addition, in the Department of Architecture, to have a deep interest in house making and town and to have thinking ability about their ideal state and issues. As for the Department of Civil, Environmental and Applied Systems Engineering, to have thinking ability for changes and problems of urban system and its ideal images with usual concerns. As for the Department of Chemical, Energy and Environmental Engineering, to have an interest in problems and changes of global energy and environment, and also have thinking ability about new technologies with interest.
--	--------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【 Faculty of Chemistry, Materials and Bioengineering 】

Diploma Policy	Curriculum Policy	Admission Policy
<p>The Faculty of Chemistry, Materials and Bioengineering awards a bachelor's degree (Engineering) to those who have completed the prescribed curriculum in the education program of the Faculty and have acquired the following knowledge and skills, abilities to think, judge and express themselves, as well as proactive attitudes.</p> <p>1. Knowledge and Skills</p> <p>Students have acquired basic knowledge, and application and operation abilities of the specialized fields in chemistry, materials and bioengineering and make full use of them, in addition to a broad range of knowledge of culture and basic practical English skills.</p> <p>2. Abilities of Thinking, Judgement, and Expression</p> <p>Students can contribute to the society by demonstrating the capabilities of “Think and Act” from a global perspective, while keeping a smooth communication with others.</p> <p>3. Proactive Attitudes</p> <p>Students have willingness to continuously develop their own learning acquired through the subjects including Special Research I and II, and have ability to tackle with confronted problems proactively.</p>	<p>The Faculty of Chemistry, Materials and Bioengineering configures general liberal arts, specialized subjects, and other necessary subjects in a systematic manner based on the following points with a view to enabling students to acquire the knowledge and skills, abilities of thinking, judgement, and expression, as well as proactive attitudes according to the Diploma policy of the Faculty.</p> <p>1. Educational Contents:</p> <p>(1) Liberal Arts:</p> <p>i. The Faculty arranges the groups of basic and self-organizing subjects in order for the students to acquire a wide range of liberal arts and flexible thinking way for playing an active role in society.</p> <p>ii. The Faculty aims to cultivate concerns for each specialized field and attitude of positive learning through inducing the students upgrading of study from secondary to higher education on mathematics, physics, chemistry, and biology, that are the basic and essential part of natural sciences.</p> <p>iii. The Faculty aims to foster abilities to understand cross cultures, to think the matters from the standpoint of others with different opinions, and to communicate with foreign languages, through English education programs organized according to the levels of students (English 1a (elementary, intermediate, and advanced), English 1b (elementary, intermediate, and advanced), as well as English 2a (elementary), (intermediate) and (advanced), English 2b (elementary, intermediate, and advanced)).</p> <p>(2) Specialized Subjects:</p> <p>i. The Faculty aims for the students to organically acquire specialized knowledge and skills by configuring systematically lectures, seminars, experiment, and practice subjects.</p> <p>ii. For the first grade, the Faculty provides Freshman’s Seminar as an introductory and elementary subject designed to encourage students with a variety of learning histories and experiences to change their learning attitude and to develop an interdisciplinary basics of “Think and Act” capabilities.</p> <p>iii. For upper grades, the Faculty offers opportunities to meet the essence of learning in small class subjects of organically integrated lectures, seminars and practices focused in specialties to promote academic research of each student and further improve the “Think and Act” capabilities.</p> <p>2. Evaluation of Learning Achievements:</p> <p>(1) The levels of acquisition of knowledge and skills will be measured by integrating the analysis of the comprehensive GPA and various academic achievement surveys as well as interviews with students.</p> <p>(2) The evaluation of abilities of thinking, judgement, and expression as summarized into the “Think and Act” capabilities will be made based on the activities and result analysis of the comprehensive learning programs such as Special Research I and II.</p> <p>(3) The proactive attitudes to study will be measured by the tally of various student surveys including a questionnaire on their class evaluations.</p>	<p>The Faculty of Chemistry, Materials and Bioengineering widely accepts, through various entrance examinations, those who have the following knowledge and skills, abilities of thinking, judgement, and expression, and proactive attitudes as the students according to the Diploma and Curriculum Policies of the Faculty:</p> <p>1. To have acquired basic knowledge and skills of science-related subjects (mathematics, physics, chemistry, and biology) as well as Japanese, English, and social studies through their high school curriculum.</p> <p>2. To have cultivated the basic capabilities of “Think and Act” including flexible thinking, vigorous intellectual curiosity, and a high sense of purpose to contribute to society, through their learning from regular and extracurricular programs of high school.</p> <p>3. To have strong willingness to learn proactively a specific academic field based on chemistry, biology, mathematics, and physics required for manufacturing.</p>